

付録A. 仕様一覧

1. 稼働環境条件

温度	動作時：10℃～40℃ 保存時：-10℃～60℃
湿度	動作時：8%～80% 保存時：5%～80%
湿球温度	26.7℃以下
騒音	約55 dB (A)

2. 電気的仕様

入力電源	100 V ± 10 %
周波数	47 ~ 63 Hz
消費電力	待機時：15 VA 最大：120 VA
熱量	最大103 kcal/時

3. 物理的仕様

寸法	5573-W02：646 mm (幅) × 272 mm (奥行) × 206 mm (高さ) 5573-V02：506 mm (幅) × 272 mm (奥行) × 206 mm (高さ)
重量	5573-W02：約11 kg 5573-V02：約9 kg

4. 印字仕様

印字方法	ワイヤー・ドット・マトリックス		
印字ヘッド	ワイヤー数:	24ワイヤー	
	ワイヤー径:	0.22 mm	
複写枚数	オリジナル+5		
用紙種類	単票用紙/ハガキ: 手差し, 自動給紙機構 (オプション)		
	連続用紙	: 下トラクター, 上トラクター (オプション)	
	複葉紙	: 手差し, 連続用紙, 自動給紙機構 (オプション)	
	ラベル紙	: 手差し, 連続用紙	
用紙サイズ	最小76.2 mm (3 in.)		
用紙厚み	最大0.36 mm (0.014 in.)		
印字方向	両方向印字 (片方向印字可)		
印字速度	通常速:	漢字 (6.7 cpi)	60 cps
		英数カナ文字 (10 cpi)	92 cps
		PPDS, ESC/Pモード (10 cpi)	92 cps
	高速:	漢字 (6.7 cpi)	120 cps
		英数カナ文字 (10 cpi)	180 cps
		PPDS, ESC/Pモード (10 cpi)	275 cps
エミュレーション	5577, ESC/P, PPDS		
文字ピッチ	漢字:	5, 6, 6.7, 7.5 cpi	
	英数カナ文字:	10, 12, 13.4, 15 cpi	
	PPDS, ESC/Pモード:	10, 12, 15, 17.1, 20, 24, PS cpi	
文字セット	漢字:	7236文字	
	英数カナ・グラフィック文字:	181文字	
最大印字幅	5573-W02:	203 mm (8 in.) / 335.3 mm (13.2 in.) / 345.4 mm (13.6 in.) を選択可	
	5573-V02:	203 mm (8 in.)	
インク・リボン・カートリッジ	寿命: 約400万文字 (英数カナ文字高速印刷時)		
インターフェース	コンバージド・インターフェース スタンダード・インターフェース IEEE 1284 準拠双方向パラレル (ニブルモード、ECPモード対応)		

5. 印字ヘッドの温度上昇時の保護機能

長時間または、印字密度の高い印刷を連続して行うと、印字ヘッドが高温になり、印字ヘッドの故障の原因になります。このため、このプリンターには印字ヘッドを保護するために、印字ヘッドが一定温度に達すると、行間で印字ヘッドを一定時間停止または片方向印字し、温度が下がるまで待つ機能を持っています。

印字ヘッドを一定時間停止しても、温度が一定温度以下にならない場合、待ち時間をさらに長くします。

印字ヘッドの温度が一定温度以下になった場合、通常の印刷に戻ります。

6. バーコードおよび擬似OCR-B印刷について

バーコードおよび擬似OCR-B印刷における注意事項

本プリンターの印刷は、ドットの組み合わせによるものであり、バーコードおよびOCR-Bフォントの規格と多少の差異が生じます。

正読率は使用される用紙、印字の際のリボン濃度（にじみ、かすれ）やリーダーの特性に影響されますので、使用するリーダーによる事前読み取りをさせ、十分に確認してください。

インクが薄くなったリボンを使用するとバーコードおよび擬似OCR-Bが読めなくなる場合がありますので、なるべく新しいインクリボンを使用してください。

空白ページ

付録B. 診断機能

本プリンターには、次の6種類の診断機能が内蔵されています。

- 初期診断機能
- 動作時診断機能
- エラー表示
- 印字テスト機能
- ブザー
- トレース機能

1. 初期診断機能

この機能は、プリンターがリセット状態（電源投入時、システム・ユニットからのリセット信号受信時など）のときに以下のテストを実行し、プリンターにエラーが無いかどうか自己診断します。

- メモリーテスト
- CPUテスト
- NVRAMテスト
- プリンター機構部テスト

これらのテストを実行中にエラーを発見した場合は、操作パネル上のLCD画面によりエラーを表示します。エラー表示の意味は、「3.エラー表示」B-2ページを参照してください。

2. 動作時診断機能

プリンターの電源スイッチがOn (I) している間、初期診断機能によるテスト以外のチェックを行っています。以下にそのチェック項目を記します。

- 印字ヘッド・ポジションチェック
- NVRAMチェック (NVRAMの書き込みと読み込み時のみ)
- 用紙無し
- 印字濃度チェック
- インターラプトチェック
- ヘッドエラー

これらのチェックを行いエラーを発見した場合は、操作パネル上のLCD画面によりエラーを表示します。エラー表示の意味は、「3.エラー表示」B-2ページを参照してください。

3. エラー表示

LCD表示	エラー内容
007 データエラー	ECCエラー
632 マシンチェック	RAMエラー
633 マシンチェック	コントロール・カードエラー
636 マシンチェック	NVRAMエラー
639 マシンチェック	ホーム・ポジションエラー
63B マシンチェック	操作パネル・スイッチエラー
63C マシンチェック	ドライブ電源異常
63E マシンチェック	上トラクターエラー
654 マシンチェック	印字ヘッド・サーマルエラー

4. 印字テスト機能

この機能は、プリンターが正常に印刷するかどうかを確認するために用いる機能です。

印字テストは、**印刷** スイッチを押しながら電源スイッチをOn (I) することでテスト印字モードに入ることができます。

詳しくは、「第1章 8.テスト印字」1-13ページを参照してください。

5. ブザー

ブザーは、以下のようにプリンターにエラーが発生した場合や、システム・ユニットからのコマンドで鳴り、オペレーターに知らせます。

- プリンターエラー
- 用紙無し
- BEL (ベル) コード受信
- 単票手差し挿入時 (初期値設定/テサシウエイト設定時)

6. トレース機能

この機能は、システム・ユニットおよびアプリケーションからプリンターに送られるすべてのデータをASCIIコードに変換して印字する機能です。

詳しくは、「第4章 5.トレース・モード」4-18ページを参照してください。

付録C. プリンター・コマンド

1. 5577コマンド一覧

以下にコマンドの一覧を示します。それぞれのコマンドについては、「2.コマンドの概要」C-5ページを参照してください。

注意 番号に*印の付いているコマンドは、プリンターがレベルEの状態のときにのみ使用できます。
詳しくは、「3.データ・ストリーム作成上の考慮点」C-43ページを参照してください。

番号	機能	コマンド	コード (16進数)
1	ヌル	NUL	00
2	ベル	BEL	07
3	後退	BS	08
4*	水平タブ	HT	09
5	改行	LF	0A
6*	垂直タブ	VT	0B
7	書式送り	FF	0C
8	復帰	CR	0D
9	装置制御1 (印刷可能)	DC1	11
10	装置制御3 (印刷中断)	DC3	13
11	取り消し	CAN	18
12	スペース	SP	20
13	イメージ・ データ設定	ESC % 1 n1 n2	1B, 25, 31, n1, n2
14	イメージ・ データ拡大設定	ESC % 2 n1 n2	1B, 25, 32, n1, n2
15	可変飛び越し	ESC % 3 n1 n2	1B, 25, 33, n1, n2
16	可変逆飛び越し	ESC % 4 n1 n2	1B, 25, 34, n1, n2
17	可変行送り	ESC % 5 n1 n2	1B, 25, 35, n1, n2
18	復帰点設定	ESC % 6 n1 n2	1B, 25, 36, n1, n2
19	可変行戻り	ESC % 8 n1 n2	1B, 25, 38, n1, n2
20	行送り量設定	ESC % 9 n1 n2	1B, 25, 39, n1, n2
21	両方向印字 モード設定	ESC % B	1B, 25, 42
22	片方向印字 モード設定	ESC % U	1B, 25, 55
23*	初期化設定	ESX 01 00 00	1B, 7E, 01, 00, 00
24*	文字ピッチの設定	ESX 02 00 01 n	1B, 7E, 02, 00, 01, n
25*	改行ピッチの設定	ESX 03 00 01 n	1B, 7E, 03, 00, 01, n
26	ページ長さ設定	ESX 04 n1 n2 c1 c2 (c3)	1B, 7E, 04, n1, n2, c1, c2, (c3)
27*	フォント・ スタイル指定	ESX 06 00 01 n	1B, 7E, 06, 00, 01, n
28*	全文字印字指定	ESX 08 n1 n2 c1 c2 ... cn	1B, 7E, 08, n1, n2, c1, c2, ..., cn
29	高速モード設定	ESX 0E 00 01 01	1B, 7E, 0E, 00, 01, 01
30	高速モード解除	ESX 0E 00 01 02	1B, 7E, 0E, 00, 01, 02
31	単票用紙吸入	ESX 0E 00 01 05	1B, 7E, 0E, 00, 01, 05

番号	機能	コマンド	コード (16進数)
32	単票用紙排出	ESX 0E 00 01 06	1B, 7E, 0E, 00, 01, 06
33*	横幅縮小文字 設定	ESX 0E 00 01 07	1B, 7E, 0E, 00, 01, 07
34*	横幅縮小文字 解除	ESX 0E 00 01 08	1B, 7E, 0E, 00, 01, 08
35	文字拡大設定	ESX 0E 00 01 09	1B, 7E, 0E, 00, 01, 09
36	文字拡大解除	ESX 0E 00 01 0A	1B, 7E, 0E, 00, 01, 0A
37*	縦書きモード 設定	ESX 0E 00 01 0B	1B, 7E, 0E, 00, 01, 0B
38*	縦書きモード 解除	ESX 0E 00 01 0C	1B, 7E, 0E, 00, 01, 0C
39*	上つき文字指定	ESX 0E 00 01 0D	1B, 7E, 0E, 00, 01, 0D
40*	下つき文字指定	ESX 0E 00 01 0E	1B, 7E, 0E, 00, 01, 0E
41*	下つき/上つき 文字指定解除	ESX 0E 00 01 0F	1B, 7E, 0E, 00, 01, 0F
42*	半行逆送り	ESX 0E 00 01 13	1B, 7E, 0E, 00, 01, 13
43*	半行送り	ESX 0E 00 01 14	1B, 7E, 0E, 00, 01, 14
44	3バイト転送 モード設定	ESX 0E 00 01 15	1B, 7E, 0E, 00, 01, 15
45	2バイト転送 モード設定	ESX 0E 00 01 16	1B, 7E, 0E, 00, 01, 16
46*	強調印字設定	ESX 0E 00 01 17	1B, 7E, 0E, 00, 01, 17
47*	強調印字解除	ESX 0E 00 01 18	1B, 7E, 0E, 00, 01, 18
48*	二重印字設定	ESX 0E 00 01 19	1B, 7E, 0E, 00, 01, 19
49*	二重印字解除	ESX 0E 00 01 1A	1B, 7E, 0E, 00, 01, 1A
50*	下線設定・解除	ESX 11 00 01 n	1B, 7E, 11, 00, 01, n
51*	エミュレーション 設定	ESX 12 00 01 n	1B, 7E, 12, 00, 01, n
52*	重ね打ちモード 設定・解除	ESX 13 n1 n2 c1 c2 c3 (c4)	1B, 7E, 13, n1, n2, c1, c2, c3, (c4)
53*	罫線印刷	ESX 16 n1 n2 c1 ... cn	1B, 7E, 16, n1, n2, c1, ..., cn
54*	水平タブ設定	ESX 18 n1 n2 ht1 ... htn	1B, 7E, 18, n1, n2, ht1, ..., htn
55*	垂直タブ設定	ESX 19 n1 n2 vt1 ... vtn	1B, 7E, 19, n1, n2, vt1, ..., vtn
56*	左右マージンの 設定	ESX 1A 00 02 lm rm	1B, 7E, 1A, 00, 02, lm, rm
57*	ミシン目 スキップの設定	ESX 1B 00 01 n	1B, 7E, 1B, 00, 01, n
58*	水平方向位置 移動	ESX 1C 00 02 n m	1B, 7E, 1C, 00, 02, n, m

番号	機能	コマンド	コード (16進数)
59*	垂直方向位置移動	ESX 1D 00 02 n m	1B, 7E, 1D, 00, 02, n, m
60*	文字ピッチの設定 (1/1440)	ESX 1E 00 02 n1 n2	1B, 7E, 1E, 00, 02, n1, n2
61*	行ピッチの設定 (1/1440)	ESX 1F 00 02 n1 n2	1B, 7E, 1F, 00, 02, n1, n2
62*	文字スケールの設定	ESX 20 00 03 n1 n2 02	1B, 7E, 20, 00, 03, n1, n2, 02
63*	外字一文字登録	ESX 81 n1 n2 n3 c1 c2 ... cn	1B, 7E, 81, n1, n2, n3, c1, c2, ..., cn
64	固定長イメージ設定	FS	1C
65	3バイト転送モード設定	ESC (1B, 28
66	2バイト転送モード設定	ESC)	1B, 29
67	ページ長さ設定	ESC F n1 n2	1B, 46, n1, n2
68	高速モード設定	ESC O	1B, 4F
69	高速モード解除	ESC P	1B, 50
70	単票用紙吸入	ESC S	1B, 53
71	単票用紙排出	ESC V	1B, 56
72	文字拡大設定	ESC [1B, 5B
73	文字拡大解除	ESC]	1B, 5D
74	用紙モード選択	ESX 10 n1 n2 c	1B, 7E, 10, n1, n2, c
75*	バーコード印字形式設定	ESX 40 n1 n2 00 00 0R BC MD NBW NSW WBW WSW CGP HT LMG RMG	1B, 7E, 40, n1, n2, 00, 00, 0R, BC, MD, NBW, NSW, WBW, WSW, CGP, HT, LMG, RMG
76*	バーコード印字	ESX 42 n1 n2 XOF YOF FG d1 ... dn	1B, 7E, 42, n1, n2, XOF, YOF, FG, d1, ..., dn

2. コマンドの概要

2.1 用語

以下にコマンドの説明の中で使われる用語について述べます。

- 16進数はX'n'で表しています。また、2進数はB'n'で表しています。
- 行ピッチとは、1行分の行送り量のことです。電源スイッチをOn (I) にしたときには初期値設定の値に設定されます。
- ページ長とは、書式送り (Form Feed) 時に送られる用紙の長さのことです。電源スイッチをOn (I) にしたときには初期値設定の値に設定されます。
コマンドFF、ESX 04 n1 n2 c1 c2 (c3)、またはESC Fを参照してください。
- ホーム・ポジションとは、印字ヘッドがもっとも左端に来て止まる位置のことです。行の第1桁よりも左にあります。
- TOF (Top Of Form) とは、ページの先頭行のことです。詳しくは「第3章 3.印字開始位置 (先頭行=TOF) の調整」3-15ページを参照してください。
- イメージ・データでは、図形や文字などをコードに変換せず、直接その形を表すデータのことです。システム・ユニットからデータ・バイト (1バイトずつ送られるデータ) の形で送られてきます。
- 印字されるドットの間隔は、縦方向も横方向も約0.141 mm (1/180インチ) です。
- ESC % 1とESC % 2において、右マージンを超える印字データの場合、右マージン位置までイメージ・データを受信して印字します。残りのデータを捨てるか、次行に自動改行して印字するかは、初期値設定で選択することができます。ただし、1つの印刷イメージ・データが右マージンを越える場合は、そのデータ全体が捨てられます。
- ESC % 1とESC % 2において、オペランド (n1、n2) が規定範囲を超えると、コマンドとそれに続く (n1、n2) で指定されるバイト数のデータは無視されます。
- ESCで始まるコマンドにおいて、ESCの後に定義されていないコマンドが続くと、そのコマンドは無視されます。
- n n1 n2 mなどの値が指定された範囲以外のものを設定した場合そのコマンドは無視されます。
- ESX (X'1B 7E') で始まるコマンドは拡張コマンドです。
- 5573-W02において、印字領域拡張モードとは、最大印字幅を13.6インチ (345 mm) に設定することです。イメージ・データ設定においては、通常の最大印字幅を13.2インチ (335 mm) としています。
なお、5573-V02においては、最大印字幅は8インチ (203 mm) のみです。

2.2 印字開始条件

印字データは、行またはブロックごとに処理され、次のコマンドを受け取ったとき、印字が開始されます。

- LF
- CR
- FF
- BS
- VT
- DC 3
- ESC % 4
- ESC % 5
- ESC % 6
- ESC % 8
- ESC S
- ESC V
- ESX 01 00 00
- ESX 0E 00 01 05
- ESX 0E 00 01 06
- ESX 0E 00 01 13
- ESX 0E 00 01 14
- ESX 0E 00 01 19
- ESX 0E 00 01 1A
- ESX 10 00 01 n
- ESX 1C 00 02 n m (現在の印字位置より左に移動する場合)
- ESX 1D 00 02 n m

また、次の条件によっても印字が開始されます。

- 右マージンを超えるデータを受け取ったとき
- 行バッファがいっぱいになったとき

2.3 コマンド

1. NUL ヌル

コード

X'00'

機能

何もしないで無視します。

2. BEL ベル

コード

X'07'

機能

このコマンドを受け取るとブザーが鳴ります。

注意 初期値設定により、ブザーを鳴らないに設定すると、このコードを受け取っても無視されます。

3. BS 後退 (Back Space)

コード

X'08'

機能

印字位置がその時点の半角文字幅だけ左に戻ります。文字拡大モードではその時点の全角文字幅、縮小モードではその時点の半角文字幅の半分だけ左に戻ります。印字位置が左端にある場合は無視されます。印字データに続く場合は印字を開始します。ただし、横幅縮小文字設定が行われているときの半角文字幅は18 cpiになり、このコマンドにより戻り量も18 cpiに応じます。

4. HT 水平タブ (Horizontal Tab)

コード

X'09'

機能

印刷位置が次のタブ位置まで右に移動します。電源スイッチをOn (I) にしたときの初期値は8桁ごとに設定されています。タブ位置がクリアされていれば、このコマンドは無視されます。

5. LF 改行 (Line Feed)

コード

X'0A'

機能

印字バッファーにあるデータをすべて印字し、用紙を1行送ります。LF以前にデータが無い場合は、行送りだけが行われます。

6. VT 垂直タブ (Vertical tab)

コード

X'0B'

機能

印字バッファーのデータをすべて印字し、垂直タブ位置まで用紙を送ります。垂直タブ位置が設定されていない場合は、LFと同じ動作をします。

7. FF 書式送り (Form Feed)

コード

X'0C'

機能

印字バッファーにあるデータをすべて印字し、続いて次の動作を行います。

- 単票用紙モードの場合、用紙を排出します。自動給紙機構 (ASF) がセットされている場合は次の用紙を吸入します。
- 連続用紙モードの場合、連続用紙を次ページのTOFまで送ります。印刷位置がTOFにある場合、いずれの用紙モードにおいてもこのコマンドは無視されます。

8. CR 復帰 (Carriage Return)

コード

X'0D'

機能

CRが入力されると、印字バッファーにあるデータがすべて印字され、印字位置がその第1桁 (左マージン) に帰ります。CRが実行されるときに印字位置が第1桁 (左マージン) の位置にある場合、このコマンドは無視されます。

9. DC1

装置制御1 (Device Control 1)

コード

X'11'

機能

プリンターを印刷可能状態にします。印刷可能状態で受信したときは無視されます。

10. DC3

装置制御3 (Device Control 3)

コード

X'13'

機能

印字バッファにあるデータをすべて印字した後、プリンターを印刷不可状態にします。印刷不可状態で受信したときは無視されます。

11. CAN

取り消し (Cancel)

コード

X'18'

機能

印字バッファにあるデータをすべて消去して印字ヘッドをホーム・ポジションに移動し、印刷可能状態にします。

このコマンドは、印刷不可状態においても有効です。印刷途中でCANコードを受け取ると、印字中の行の終わりまで印字してから、印字バッファにあるデータをすべて消去します。次のものはCANコードによって消去されません。

LFによる行送り量	文字ピッチ
ページの長さ	フォント・スタイル
TOFから数えた現在行の位置	上下、左右マージン
片方向印字モードの設定	上つき/下つき文字指定
最短距離両方向印字モードの設定	強調印字
イメージ・データのn1、n2の値	二重印字
高速印字設定	下線指定
用紙モード切り替え	重ね打ちモード
	水平、垂直タブ位置
	縦書きモード
	文字スケール
	横幅縮小文字モード
	ミシン目スキップ

コード

X'20'

機能

その時点での半角文字幅だけ飛び越します (印字位置が右に移動します)。

文字拡大モードでは、その時点での全角文字幅、縮小モードでは半角文字幅の半分だけ飛び越します。ただし、横幅縮小文字設定が行われているときの半角文字ピッチは18 cpiになり、このコマンドによる飛び越しも18 cpiに応じて行われます。

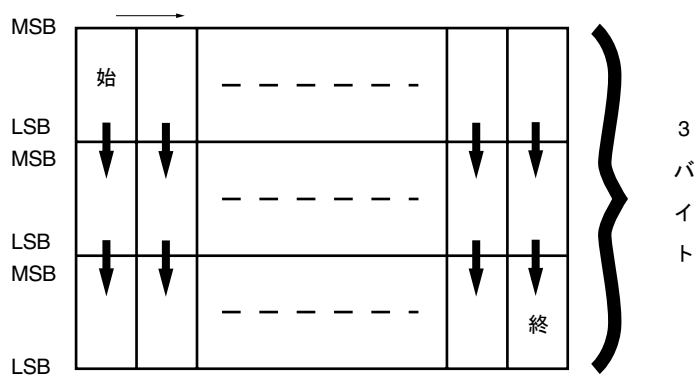
コード

X'1B 25 31 n1 n2'

機能

イメージ・データの水平方向の印字ドット数を設定します。n1、n2は、水平方向の印字ドット列数を表し、X'n1 n2'の範囲は、5573-W02がX'00 01'からX'09 48'、5573-V02がX'00 01'からX'05 A0'です。印字領域拡張モード (5573-W02のみ) では、X'n1 n2'の範囲は、X'00 01'からX'09 90'です。コマンドに続きイメージ・データを転送します。そのデータ・バイトの順序は次の通りです。

(MSB:最上位ビット、LSB:最下位ビット)



14. ESC % 2 n1 n2**イメージ・データ拡大設定**

コード

X'1B 25 32 n1 n2'

機能

イメージ・データの倍幅印字（水平方向に2倍）を指定します。

n1、n2は、拡大する前のイメージ・データの水平ドット列数を表し、X'n1 n2'の範囲は、5573-W02がX'00 01'からX'04 A4'、5573-V02がX'00 01'からX'02 D0'です。このコマンドに続き転送されるデータ・バイト形式はESC % 1 n1 n2の場合と同じです。印字領域拡張モード（5573-W02のみ）ではX'n1 n2'の範囲は、X'00 01'からX'04 C8'です。

15. ESC % 3 n1 n2**可変飛び越し**

コード

X'1B 25 33 n1 n2'

機能

n1、n2で指定されたドット数だけ、水平方向に飛び越します。（印字位置が右へ移動します。）

X'n1 n2'の範囲は、5573-W02がX'00 01'からX'09 48'、5573-V02がX'00 01'からX'05 A0'です。

印字領域拡張モード（5573-W02のみ）ではX'n1 n2'の範囲はX'00 01'からX'09 90'です。

16. ESC % 4 n1 n2**可変逆飛び越し**

コード

X'1B 25 34 n1 n2'

機能

n1、n2で指定されたドット数だけ、水平方向に飛び越します。（印字位置が左へ移動します。）

印字データに続く場合は、印字を開始します。

X'n1 n2'の範囲は、5573-W02がX'00 01'からX'09 48'、5573-V02がX'00 01'からX'05 A0'です。

逆飛び越し量が左マージンを超えている場合は、印字位置は左端まで戻ります。

印字領域拡張モード（5573-W02のみ）ではX'n1 n2'の範囲はX'00 01'からX'09 90'です。

17. ESC % 5 n1 n2**可変行送り**

コード

X'1B 25 35 n1 n2'

機能

n1、n2で指定された量だけ、行送りします。印字データに続く場合は、印字を開始します。

X'n1 n2'の範囲はX'00 01'からX'00 FF'です。

行送りされる量は、0.21 mm (1/120インチ) のX'n1 n2'倍です。

単票用紙の場合、ボトム・マージンを超すときは、用紙を排出し、残りの行送り量は捨てられます。

18. ESC % 6 n1 n2**復帰点設定**

コード

X'1B 25 36 n1 n2'

機能

第一印字位置左端を基準としてX'n1 n2'ドットの位置に印字位置を移動します。印字データに続く場合は印字を開始します。

X'n1 n2'の範囲は、5573-W02がX'00 01'からX'09 48'、5573-V02がX'00 01'からX'05 A0'です。

この次に印字される場合のみ、このコマンドによって指定された位置から印字が始まります。印字領域拡張モード (5573-W02のみ) では、X'n1 n2'の範囲はX'00 01'からX'09 90'です。

19. ESC % 8 n1 n2**可変行戻り**

コード

X'1B 25 38 n1 n2'

機能

0.21 mm (1/120インチ) を単位として用紙を逆送りします。印字データに続く場合は印字を開始します。

X'n1 n2'の範囲はX'00 01'からX'00 28'です。

したがって、逆送り量の範囲は、0.21 mm (1/120インチ) から8.47 mm (1/3インチ) です。用紙逆送りは1ページ中で合計8.47 mm (1/3インチ) を超えてはなりません。

印字位置が先頭位置 (TOF) に達すると止まります。

このコマンドは自動給紙機構 (ASF) を使用している場合、用紙詰まりの原因となることがありますので、できる限り使用しないでください。

20. ESC % 9 n1 n2**行送り量設定**

コード

X'1B 25 39 n1 n2'

機能

0.21 mm (1/120インチ) を単位として、n1、n2で行送りを設定します。

X'n1 n2'の範囲はX'00 01'からX'00 3C'です。

したがって、行送りの設定範囲は、0.21 mm (1/120インチ) から12.7 mm (60/120インチ) です。

LF/FF スイッチによる行送り量も変更されます。

印字行の先頭にこのコマンドを受信した場合には、その行から行送り量が変更されます。印字行の途中にこのコマンドを受信した場合は、次の行から行送り量が変わります。

注意 このコマンドは設定できる値が異なる以外、機能的にはESX 03 00 01 n (改行ピッチの設定) と同じです。

21. ESC % B**両方向印字モード設定**

コード

X'1B 25 42'

機能

両方向印字モードを設定します。モードの切り替えは行単位で行われます。この制御コードが印字コードに含まれていると、その行およびそれ以降の行は最短距離で両方向印字されます。

22. ESC % U**片方向印字モード設定**

コード

X'1B 25 55'

機能

片方向印字モードを設定します。印字方向は左から右方向のみです。この設定は行単位で行われ、行の途中にこのコマンドが含まれていると、その行およびそれ以降の行は片方向印字されます。このコードは初期値設定の指定により無視することができます。

23. ESX 01 00 00

初期化設定

コード

X'1B 7E 01 00 00'

機能

改ページ後、プリンターを初期値設定の値にリセットします。印刷業務の終了時に使用します。このコマンドは、DOSK2.61以上で使用してください。

24. ESX 02 00 01 n

文字ピッチの設定

コード

X'1B 7E 02 00 01 n'

機能

全角文字ピッチを $n \times 1/10$ cpi (文字/インチ) に設定します。
nの値は下表のいずれかを指定してください。下表の値以外は無視されます。半角文字ピッチは全角文字ピッチの倍に設定されます。

n	全角文字ピッチ (cpi)
X'32'	5
X'3C'	6
X'43'	6.7
X'4B'	7.5

25. ESX 03 00 01 n

改行ピッチの設定

コード

X'1B 7E 03 00 01 n'

機能

改行ピッチを $n \times 1/10$ lpi (行/インチ) に設定します。nの値は下表のいずれかを指定してください。下表の値以外は無視されます。

n	改行ピッチ (lpi)
X'14'	2
X'1E'	3
X'28'	4
X'32'	5
X'3C'	6
X'4B'	7.5
X'50'	8

コード

X'1B 7E 04 n1 n2 c1 c2 (c3)

機能

連続用紙の1ページの長さを設定します（単票用紙の長さの設定はできません）。

c1をX'00'としたときc2、c3は1ページの長さを1/6インチ単位で設定します。

このときn1=X'00'、n2=X'03'で、c2、c3の範囲はX'00 01'からX'01 FF'までです。c1をX'01'としたとき、c2は1ページの長さを行単位で設定します。このときn1=X'00'、n2=X'02'で、c2の範囲はX' 01' からX' FF' までです。このときc3は不要です。

c1をX'02'としたときc2は1ページの長さをインチ単位で設定します。このときn1=X'00'、n2=X'02'で、c2の範囲はX'01'からX'7F'までです。このときc3は不要です。

連続用紙の場合、このコマンドを受け取ったときに受信中の行の左端をTOFとして設定します。

コード

X'1B 7E 06 00 01 n'

機能

半角文字のフォント・スタイルを変更するために使用します。nの値は下表のいずれかを指定してください。下表以外の値は無視されます。

n	フォント・スタイル	印刷例
X'00'	省略時解釈 (明朝体12 cpi)	ABCDEF0123456789#\$\$%
X'01'	DPゴシック (10 cpi)	ABCDEF0123456789#\$\$%
X'06'	エリート (12 cpi)	ABCDEF0123456789#\$\$%
X'07'	クーリエ (10 cpi)	ABCDEF0123456789#\$\$%
X'08'	明朝体 (12 cpi)	ABCDEF0123456789#\$\$%
X'09'	明朝体 (10 cpi)	ABCDEF0123456789#\$\$%
X'11'	OCR-B (12 cpi)	ABCDEF0123456789#\$\$%

28. ESX 08 n1 n2 c1 c2 ... cn

全文字印字指定

コード

X'1B 7E 08 n1 n2 c1 c2 ... cn

機能

n1、n2で指定されたバイト数分以降のデータを文字セットで指定された文字コードとして受信します。

本モードの場合は、通常はコマンドとして用いられているコード (X'1B'、X'1C') も文字コードとして扱います。

ci (i=1, ..., n) は、半角のとき1バイト、全角のとき2バイトで指定してください。未定義コードは半角あるいは全角スペースとして出力されます。(ただし、NUL (X'00) は無視されます。)

29. ESX 0E 00 01 01

高速モード設定

コード

X'1B 7E 0E 00 01 01'

機能

高速モードを設定します。

プリンターが高速モードにあるときは、このコマンドは無視されます。

30. ESX 0E 00 01 02

高速モード解除

コード

X'1B 7E 0E 00 01 02'

機能

高速モードを解除します。

プリンターが通常速モードにあるときは、このコマンドは無視されます。

<設定>モード内の<インジソクド>設定で<コウソク>が選択されている場合は、このコマンドは無視されます。

31. ESX 0E 00 01 05

単票用紙吸入

コード

X'1B 7E 0E 00 01 05'

機能

単票用紙モードにおいて有効です。連続用紙モードの場合、このコマンドは無視されます。その他は、FFコードと全く同じ機能です。「7.書式送り」C-8ページを参照してください。印字バッファにあるデータをすべて印刷し、用紙を排出します。自動給紙機構 (ASF) がセットされている場合は、次の用紙を吸入します。

32. ESX 0E 00 01 06

単票用紙排出

コード

X'1B 7E 0E 00 01 06'

機能

プリンターに蓄えられているデータがすべて印刷され、続いて次の動作が行われます。

- 単票用紙モードの場合、用紙を排出します。
- 連続用紙モードの場合、連続用紙を次ページの先頭行位置 (TOF) まで送ります。印字位置がTOFにある場合、いずれの用紙モードでも無視されます。

33. ESX 0E 00 01 07

横幅縮小文字設定

コード

X'1B 7E 0E 00 01 07'

機能

このコマンド以降の半角文字は、横に縮小されて印刷されます。文字ピッチは、現在設定されている半角文字の文字ピッチにかかわらず18 cpiになります。

34. ESX 0E 00 01 08

横幅縮小文字解除

コード

X'1B 7E 0E 00 01 08'

機能

ESX 0E 00 01 07コードによる横幅縮小文字設定を解除します。このコマンドにより、半角文字の文字ピッチは元の文字ピッチに戻ります。

35. ESX 0E 00 01 09

文字拡大設定

コード

X'1B 7E 0E 00 01 09'

機能

このコマンド以降に印字される文字は、横幅が2倍になります。

36. ESX 0E 00 01 0A 文字拡大解除

コード

X'1B 7E 0E 00 01 0A'

機能

設定された文字拡大コードを解除します。

37. ESX 0E 00 01 0B 縦書きモード設定

コード

X'1B 7E 0E 00 01 0B'

機能

このコマンドを受け取った直後からすべての文字を縦書きにします。

38. ESX 0E 00 01 0C 縦書きモード解除

コード

X'1B 7E 0E 00 01 0C'

機能

このコマンドを受け取った直後から、すべての文字を横書きに戻します。

39. ESX 0E 00 01 0D 上つき文字指定

コード

X'1B 7E 0E 00 01 0D'

機能

このコマンドを受け取った直後からの半角文字は、上つき/下つき文字指定解除を受け取るか、下つき文字指定を受け取るまで上つき文字で印刷されます。

40. ESX 0E 00 01 0E 下つき文字指定

コード

X'1B 7E 0E 00 01 0E'

機能

このコマンドを受け取った直後からの半角文字は、上つき/下つき文字指定解除を受け取るか、上つき文字指定を受け取るまで下つき文字で印刷されます。

41. ESX 0E 00 01 0F

上つき/下つき文字指定解除

コード

X'1B 7E 0E 00 01 0F'

機能

このコマンドを受け取った直後から、上つき/下つき文字指定は解除されます。

42. ESX 0E 00 01 13

半行逆送り

コード

X'1B 7E 0E 00 01 13'

機能

印字バッファのデータをすべて印刷し、半行分用紙を逆送りして、以降のデータを印字します。

印字位置が先頭位置 (TOF) に達すると無視されます。このコマンドは自動給紙機構 (ASF) を使用している場合は、用紙詰まりの原因になることがありますので、できる限り使用しないでください。

用紙の逆送りは1ページの中で合計8.47mm (1/3インチ) をこえないようにしてください。

43. ESX 0E 00 01 14

半行送り

コード

X'1B 7E 0E 00 01 14'

機能

印字バッファのデータをすべて印字し、半行分用紙を送って、以降のデータを印刷します。印字位置がボトム・マージンに達すると改ページが行われます。

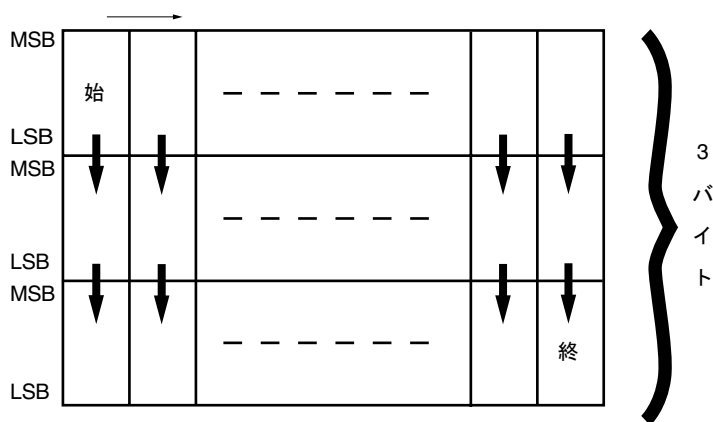
コード

X'1B 7E 0E 00 01 15'

機能

3バイト転送モードを設定します。

電源スイッチを**On (I)**したときに、省略時のモードとしてこのモードが設定されます。転送されるデータ・バイトは次のとおりです。(MSB:最上位ビット、LSB:最下位ビット)



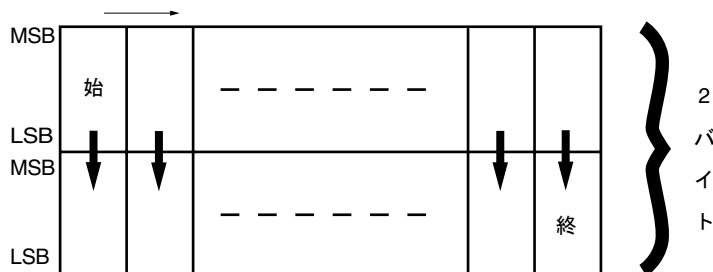
コード

X'1B 7E 0E 00 01 16'

機能

2バイト転送モードを設定します。

電源スイッチを**On (I)**したときに、省略時のモードとして3バイト転送モードが設定されます。転送されるデータ・バイトは次のとおりです。(MSB:最上位ビット、LSB:最下位ビット)



46. ESX 0E 00 01 17

強調印字設定

コード

X'1B 7E 0E 00 01 17'

機能

このコマンドを受け取った直後から、すべての文字を強調して（横方向に1ドット分ずらして重ねる）印字します。

47. ESX 0E 00 01 18

強調印字解除

コード

X'1B 7E 0E 00 01 18'

機能

このコマンドにより強調印字モードが解除されます。

48. ESX 0E 00 01 19

二重印字設定

コード

X'1B 7E 0E 00 01 19'

機能

このコマンドを受け取ると印字バッファにあるデータをすべて印字し、その後すべての文字とイメージを二重に印字します。

49. ESX 0E 00 01 1A

二重印字解除

コード

X'1B 7E 0E 00 01 1A'

機能

このコマンドを受け取ると印字バッファにあるデータをすべて印字し、二重印字モードが解除されます。

50. ESX 11 00 01 n

下線設定・解除

コード

X'1B 7E 11 00 01 n'

機能

このコマンドにより、下線の設定、解除を行います。
設定、解除はnにより次のように指定することができます。

n=B'0000 00n1n0'

n0 1:下線開始

0:下線終了

n1 1:ブランクをスキップする。

0:ブランクをスキップしない。

このコマンドにより、印刷できる下線の数は1行当たり最大256本です。

51. ESX 12 00 01 n

エミュレーション設定

コード

X' 1B 7E 12 00 01 n'

機能

この制御コードにより、プリンターを直接制御するための命令セットである制御コマンドを切り替えます。

n	エミュレーション
X' 10'	PPDS
X' 11'	5577
X' 20'	ESC/P

52. ESX 13 n1 n2 c1 c2 c3 (c4)

重ね打ちモード設定・解除

コード

X'1B 7E 13 n1 n2 c1 c2 c3 (c4)'

機能

重ね打ちをする半角文字または全角文字を指定します。このコマンドにより指定された半角文字または全角文字が、これ以後の文字に重ね打ちされます。解除が指定される(c1のビット0を0にする)か、新たに重ね打ち設定が行われた場合は、以前に指定された文字の重ね打ちは終了します。n1 n2 c1 c2 c3 (c4)の指定の方法は以下のとおりです。

半角文字の場合

n1=X'00',n2=X'03'

c1 : 重ね打ちフラグ

ビット0

1 : 重ね打ちモード設定

0 : 重ね打ちモード解除

ビット1

1 : スペース文字には重ねて打たない

0 : スペース文字にも重ねて打つ

ビット2～7

定義されていません。これらのビットは無視されます。

c2 : 未定義のバイトです、c2は無視されます。

c3 : DOSの内部1バイト・コードを指定します。

注意 c4は指定しないでください。

全角文字の場合

n1=X'00',n2=X'04'

c1 : 半角文字の場合と同様

c2 : 半角文字の場合と同様

c3 : DOSの内部2バイト・コードの上位1バイトを指定します。

c4 : DOSの内部2バイト・コードの下位1バイトを指定します。

注意 重ね打ちモードの解除のコマンドは以下のようになります。

X'1B 7E 13 00 01 00'

重ね打ち文字はフォント・スタイル指定、横幅縮小文字指定、または上つき/下つき文字指定が行われると、その指定に従い変更されます。

53. ESX 16 n1 n2 c0 c1 ... cn 罫線印刷

コード

X'1B 7E 16 n1 n2 c0 c1 ... cn'

機能

1行分の縦横の罫線を指定します。

その行の印字データを送る前にこのコマンドを送ってください。

パラメーターの指定は次のとおりです。

n1、n2 : c0～cnのバイト数

c0 : 罫線情報のタイプを指定します。

X'01'またはX'02'

c1 ... cn: 罫線情報を半角単位で次のように指定します。

● タイプ1の場合

ビット 7 6 5 4 3 2 1 0
 | <-横罫線-> | | <-縦罫線-> |
(文字ボックスの上端) (文字ボックスの左端)

● 罫線の種類の指定

ビット (7654)

ビット (3210)

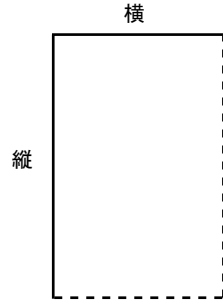
0000: 罫線無し

0001: 実線

0010: 太い実線

0011: 点線

x1xx: 予約



● タイプ2の場合

罫線の種類は実線のみで罫線の印字位置を指定します。

ビット0: 上部罫線 (左) (a)

ビット1: 上部罫線 (右) (b)

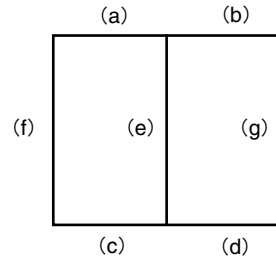
ビット2: 下部罫線 (左) (c)

ビット3: 下部罫線 (右) (d)

ビット4: 中央罫線 (e)

ビット5: 左罫線 (f)

ビット6: 右罫線 (g)



- 右マージンを超えて送られた罫線は無視されます。
- 罫線は文字ではないので文字装飾に影響されませんが、二重印字が設定されているときは二重に印字されます。二重印字は行の途中ですぐに設定/解除されるので、注意が必要です。
- 7.5 lpiより狭い場合、および半角で15 cpiより狭い文字間隔のとき、罫線は印字されません。ただし、横幅縮小文字が指定されているときは、行間が7.5 lpiより狭い場合を除き、罫線は印刷されます。
- 受信中でこのコマンドより先に印字データ (半/全角スペース、タブ以外) があるとそのコマンドは無視されます。
- 同一行で2回以上このコマンドを受信した場合、2回目以降のコマンドは無視されます。

54. ESX 18 n1 n2 ht1 ht2 ... htn 水平タブ設定

コード

X'1B 7E 18 n1 n2 ht1 ht2 ... htn'

機能

水平タブ位置を設定します。n1 n2で水平タブの個数を示し、ht1 ht2 ... htn (各1バイト)でタブ位置を半角文字単位の桁数で指定します。タブ位置は昇順に指定し、昇順がくずれた場合はくずれる前までのタブ位置が設定されます。

タブ位置は現在の文字ピッチで設定されます。

設定できる最大のタブは28個までです。28個を超えて設定した場合は、水平タブ設定は無視されます。

n1 n2=X'00 01'、ht1=X'00'の場合は、初期値のタブ位置 (9桁目から8桁ごと) にセットされます。また、n1 n2=0の場合、水平タブはクリアされます。

55. ESX 19 n1 n2 vt1 vt2 ... vtn 垂直タブ設定

コード

X'1B 7E 19 n1 n2 vt1 vt2 ... vtn'

機能

垂直タブ位置を設定します。n1 n2で垂直タブの個数を示し、vt1 vt2 ... vtn (各1バイト)でタブ位置を行単位の桁数で指定します。タブ位置は昇順に指定し、昇順がくずれた場合は、くずれる前までのタブ位置が設定されます。

タブ位置は現在の行ピッチで設定されます。

設定できる最大のタブは64個までです。64個をこえて設定した場合は、垂直タブ設定は無視されます。

n1 n2=0の場合垂直タブはクリアされます。

単票用紙を使用した場合、実際の単票用紙の長さをこえる位置に垂直タブを使用すると、フォーマットがくずれる場合があります。垂直タブ設定は実際に使用する単票用紙の長さに収めてください。

56. ESX 1A 00 02 lm rm 左右マージンの設定

コード

X'1B 7E 1A 00 02 lm rm'

機能

lm rmは、1バイトではそれぞれ左マージン、右マージンの位置を印刷可能領域の最左端からの半角文字単位の桁数で指定します。

右マージンと左マージンの間が12.7 mm (0.5インチ/90ドット列) よりも少ない指定が行われた場合、5573-W02においてrmの指定が右端 (8インチ、13.2インチまたは13.6インチ) をこえた場合、5573-V02においてrmの指定が右端 (8インチ) をこえた場合、およびlmを0またはrmを0に指定した場合は無視されます。

コード

X'1B 7E 1B 00 01 n'

機能

このコマンドは、ページの最終行から次ページの先頭行 (TOF) まで n (1 バイトの 16 進数) で指定された行数だけスキップして、印字位置を動かす機能を設定します。

$n=0$ の場合およびページ長設定コマンド、初期化設定のコマンドを受信すると、ミシン目スキップは初期値の状態に戻ります。

ミシン目スキップを指定した行数とページ長の差が 12.7 mm (0.5 インチ) よりも少ない場合は無視されます。

初期値設定機能においてミシン目スキップを指定すると、12.7 mm (0.5 インチ) にスキップ量が設定されます。

注意

このコマンドで指定されたスキップ数がミシン目位置から TOF までの長さより小さいと、ミシン目上に印刷されるので注意してください。

コード

X'1B 7E 1C 00 02 n m'

機能

水平方向に現在の半角文字ピッチに応じて、半角文字単位で位置を移動します。横幅縮小文字設定が行われているときは 18 cpi で移動します。n、m の値は各バイトで以下のように指定してください。

n=00: 左マージンからの絶対位置移動 [右マージンを超える量をセットすると無視する]

n=01: 現在位置からの相対位置移動 (右方向) [右マージンを超える量をセットすると次の行に打つ]

n=02: 現在位置からの相対位置移動 (左方向) [左マージンを超える量をセットすると左端で止まる]

注意

1. n に 00, 01, 02 以外の数値を設定するとこのコマンドは無視されます。m は移動する文字数を設定してください。
2. このコマンドによる移動は文字の拡大/縮小の影響は受けません。

59. ESX 1D 00 02 n m

垂直方向位置移動

コード

X'1B 7E 1D 00 02 n m'

機能

印字バッファにあるデータをすべて印字し、垂直方向に現在の行ピッチに応じて行単位で位置を移動します。

n、mの値は各バイトで以下のように指定してください。

n=01：現在位置からの相対位置移動（下方向）

注意 nに01以外の数値を設定するとこのコマンドは無視されます。
mは移動する行数を設定してください。

60. ESX 1E 00 02 n1 n2

文字ピッチの設定 (1/1440インチ単位)

コード

X'1B 7E 1E 00 02 n1 n2'

機能

全角文字ピッチを1/1440インチ単位で設定します。n1 n2の値は、7.5 cpi (n1 n2=X'00 C0') から5 cpi (n1 n2=X'01 20') までが有効です。また、n1 n2の値は、偶数を指定してください。奇数を指定すると偶数に丸められます。

61. ESX 1F 00 02 n1 n2

行ピッチの設定 (1/1440インチ単位)

コード

X'1B 7E 1F 00 02 n1 n2'

機能

行ピッチを1/1440インチ単位で設定します。n1 n2の値は、120 lpi (n1 n2=X'00 0C') から1 lpi (n1 n2=X'02 D0') までが有効です。また、n1 n2の値は、12の倍数を指定してください。それ以外を指定すると12の倍数に丸められます。

コード

X'1B 7E 20 00 03 n1 n2 02'

機能

以後の文字の大きさを、n1 n2の値に応じて変化させます。n1 n2の値は以下のよう
に設定してください。

n1	n2	文字の大きさ (横×縦)
X'08'	X'08'	1/2×1/2
X'10'	X'10'	1×1
X'10'	X'20'	1×2
X'20'	X'10'	2×1
X'20'	X'20'	2×2

上記以外の値を指定した場合は、このコマンドは無視されます。

コード

X'1B 7E 81 n1 n2 n3 c1 c2 ... cn'

機能

指定された外字文字コードに対応する文字パターンをロードします。以降の外字文字
コードに対してロードしたフォント・パターンが印刷されます。ロードできる外字は1文
字だけです。

n1 (2バイト) : 外字エリア文字コード (範囲: X'F0 40' ~ X'F9 FC')

n2 (1バイト) : FLAG

ビット0 : イメージ方向

1 : I軸方向 (ラスタ・パターン)

0 : B軸方向 (ワイヤー・ドット・パターン)

ビット1 : タイプ

1 : 全角 (文字幅=文字高さ)

0 : 半角 (文字幅=文字高さ/2)

ビット2~7 : 予約済み

n3 (1バイト) : サイズ (ロードするフォントの高さのドット数)

X'18'=24ドットに設定してください。

c1 c2 ... cn : ロードするイメージ・データ
データのバイト長さは、以下の式で表されます。

	I軸方向	B軸方向
半角	$\text{INT}((n3/2+7)/8) * n3$	$\text{INT}((n3+7)/8) * n3/2$
全角	$\text{INT}((n3+7)/8) * n3$	$\text{INT}((n3+7)/8) * n3$

OS/2の\$PRN24Eでは、このコマンドが使用できない場合があります。

64. FS

固定長イメージ設定

コード

X'1C'

機能

このコマンドはESC % 1 n1 n2またはESC % 2 n1 n2コードの代わりに使いますが、イメージ・データを印刷する場合はできるだけESC % 1またはESC % 2コードを使用してください。このコマンドを使用する前に、すでにESC % 1またはESC % 2コードで有効なn1、n2が指定されている必要があり、このときに参照されるn1、n2の値は最も新しく指定されたn1、n2の値です。このコマンドに続いて送られるデータ・バイト数は、すでに指定されているn1、n2の値と矛盾しないようにしてください。

65. ESC (

3バイト転送モード設定

コード

X'1B 28'

機能

ESX 0E 00 01 15コードと同じです。できるだけESX 0E 00 01 15コードを使用してください。

66. ESC)

2バイト転送モード設定

コード

X'1B 29'

機能

ESX 0E 00 01 16コードと同じです。できるだけESX 0E 00 01 16コードを使用してください。

67. ESC F n1 n2

ページ長さ設定

コード

X'1B 46 n1 n2'

機能

ESX 04 00 03 n1 n2コードと同じです。できるだけESX 04 00 03 00 n1 n2コードを使用してください。

68. ESC O

高速モード設定

コード

X'1B 4F'

機能

ESX 0E 00 01 01コードと同じです。できるだけESX 0E 00 01 01コードを使用してください。

69. ESC P

高速モード解除

コード

X'1B 50'

機能

ESX 0E 00 01 02コードと同じです。できるだけESX 0E 00 01 02コードを使用してください。

70. ESC S

単票用紙吸入

コード

X'1B 53'

機能

ESX 0E 00 01 05コードと同じです。できるだけESX 0E 00 01 05コードを使用してください。

71. ESC V

単票用紙排出

コード

X'1B 56'

機能

ESX 0E 00 01 06コードと同じです。できるだけESX 0E 00 01 06コードを使用してください。

72. ESC [

文字拡大設定

コード

X'1B 5B'

機能

ESX 0E 00 01 09コードと同じです。できるだけESX 0E 00 01 09コードを使用してください。

73. ESC]

文字拡大解除

コード

X'1B 5D'

機能

ESX 0E 00 01 0Aコードと同じです。できるだけESX 0E 00 01 0Aコードを使用してください。

74. ESX 10 n1 n2 c

用紙モード選択コマンド

コード

X'1B 7E 10 n1 n2 c'

機能

この制御コードは上トラクターが装着された場合、トラクター・モードを切り替えます。

n1、n2、cの指定方法は、以下の通りです。

n1、n2 : X'00 02'
 c : X'01 01' 下トラクター選択
 X'01 02' 上トラクター選択
 X'01 04' 用紙交換モード

以下に、本制御コード受信時のプリンターの動作を記します。

N 現在の 用紙モード	N=0x0101	N=0x0102	N=0x0104
連続用紙 (下トラクター)	動作無し	下トラクター：パーク 上トラクター：ロード	下トラクター：パーク
連続用紙 (上トラクター)	上トラクター：パーク 下トラクター：ロード	動作無し	上トラクター：パーク
単票用紙	動作無し	動作無し	動作無し

n1n2=X'00 02'以外が指定された場合とcが上記以外の場合は、制御コード全体を読み捨てます。

75. ESX 40 n1 n2 00 00 OR BC MD NBW NSW WBW WSW CGP HT LMG RMG

バーコード印字形式設定

コード

X'1B 7E 40 n1 n2 00 00 OR BC MD NBW NSW WBW WSW CGP HT LMG RMG'

機能

この制御コードは、バーコードの印字形式を設定するコードです。各々のパラメーターの説明は以下の通りです（以下の各幅及び高さは、1/1440インチ単位で指定されます）。

n1、n2：以下に続くパラメーターの数を指定します。本プリンターではX'00 06'またはX'00 16'を指定ください。

OR (2バイト) : バーコードの回転角度を指定します。

X'00 00' : 0度回転印字
X'2D 00' : 90度回転印字
X'5A 00' : 180度回転印字
X'87 00' : 270度回転印字

上記以外 : コマンド全体を無視します。

- 0度以外では、HRIは印刷されません。
- 90度、270度回転時にバーコードがページ長を越えた場合は、コマンド全体を無視します。

BC (1バイト) : バーコード・タイプを指定します。

X'01' : CODE 39
X'08' : JAN短縮
X'09' : JAN標準
X'0A' : INDUSTRIAL 2 OF 5 (IDF)
X'0C' : INTERLEAVED 2 OF 5 (ITF)
X'0D' : NW-7
X'11' : CODE128
X'1B' : カスタマバーコード (8～15ポイントまでをカバーできます)
X'20' : QR CODE

上記以外 : コマンド全体を無視します。

MD (1バイト) : チェック・キャラクター印刷の有無を選択します。

CODE 39

X'01' : チェック・キャラクター無しにバーコードを印字します。
X'02' : チェック・キャラクターを生成し、バーコードと共に印字します (モジュラス43となります)。

JAN短縮

X'00' : JAN短縮バーコードを印字。キャラクター構成は、2桁のフラグ、5桁の商品コード、1桁のチェック・キャラクターです。
(計算式はモジュラス10となります)
X'01' : チェック・キャラクター無しにバーコードを印字します。

JAN標準

X'00' : JAN標準バーコードを印字。キャラクター構成は、2桁のフラグ、10桁の商品コード、1桁のチェック・キャラクターです。
(計算式はモジュラス10となります)
X'01' : チェック・キャラクター無しにバーコードを印字します。

INDUSTRIAL 2 OF 5 (IDF)

X'01' : チェック・キャラクター無しにバーコードを印字します。
X'02' : チェック・キャラクターを生成し、バーコードと共に印字します (計算式はモジュラス10となります)。

INTERLEAVED 2 OF 5 (ITF)

X'01': チェック・キャラクター無しにバーコードを印字します。

X'02': チェック・キャラクターを生成し、バーコードと共に印字します。
(計算式はモジュラス10となります)

NW-7

X'01': チェック・キャラクター無しにバーコードを印字します。

X'02': チェック・キャラクターを生成し、バーコードと共に印字します。
(計算式はモジュラス16となります)

CODE128、カスタマバーコード

X'00': スタート・キャラクター、チェックサム・キャラクター、ストップ・キャラクターを生成し、バーコードと共に印字します。
(計算式はモジュラス19となります)

QR CODE

X'31': モデル1で印字します。

X'32': モデル2で印字します。

NBW (2バイト) : 細い黒バーの幅を1/1440インチ単位で指定します。

- ただし、指定できる範囲JANは1～4ドット、JAN以外は1～8ドット (1ドット=1/180インチ) です。
- 省略されたときは、すべてデフォルト値=2ドットとみなされます。カスタマバーコードは10ポイントに相当する値になります。
- カスタマバーコードの黒バーの幅を設定することができます。範囲は1～8ドット (1ドット=1/180インチ) です。

NSW (2バイト) : 細かい白スペースの幅を1/1440インチ単位で指定します。

- 指定できる範囲JANは1～4ドット、JAN以外は1-8ドット (1ドット=1/180インチ) です。
- 省略されたときは、すべてデフォルト値=2ドットとみなされます。カスタマバーコードは10ポイントに相当する値になります。
- カスタマバーコードの白スペースの幅を設定することができます。範囲は1～8ドット (1ドット=1/180インチ) です。

WBW (2バイト) : 太い黒バーの幅を1/1440インチ単位で指定します。

- 指定できる範囲JANは3～14ドット (1ドット=1/180インチ) です。
- カスタマバーコードでは無視されます。
- JAN標準、JAN短縮の場合にも無視されます。
- 省略されたときは、すべてデフォルト値=7ドットとみなされます。

WSW (2バイト) : 太い白スペースの幅を1/1440インチ単位で指定します。

- 指定できる範囲は3～14ドット (1ドット=1/180インチ) です。
- カスタマバーコードでは無視されます。
- JAN標準、JAN短縮、IDFの場合にも無視されます。
- 省略されたときは、すべてデフォルト値=7ドットとみなされます。

CGP (2バイト) : バーコードのキャラクター間幅を1/1440インチ単位で指定します。

- 指定できる範囲は2～16ドット (1ドット=1/180インチ) です。
- CODE 39、NW-7に対してのみ有効です。
- 上の2種類以外はNSWと同じ幅になります。
- カスタマバーコードでは無視されます。
- 省略されたときは、すべてデフォルト値=4ドットとみなされます。

1/180インチで割りきれない値を指定されたときは端数を切り捨てとなります。ただし、切り捨て0になる場合はその最小値に設定されます。最大値を越える時は、コマンド全体が無効になります。各々の幅のデフォルト値は以下の通りです。

パラメーター	CODE39	JAN標準	JAN短縮	IDF	ITF	NW-7	CODE128	カスタマバーコード	QR CODE
NBW	2ドット	2ドット	2ドット	2ドット	2ドット	2ドット	1ドット	4ドット	3ドット
NSW	2ドット	2ドット	2ドット	2ドット	2ドット	2ドット	4ドット	5ドット	—
WBW	7ドット	—	—	7ドット	7ドット	7ドット	—	—	—
WSW	7ドット	—	—	—	7ドット	7ドット	—	—	—
CGP	4ドット	—	—	—	—	4ドット	—	—	—

HT (2バイト) : バーコード全体の高さを1/1440インチ単位で指定します。

- 指定できる範囲はX'00 01'からX'7F FF'です。ここで指定した高さには、HRIの部分は含まれません (JANを除く)。JANの場合にはHRIの印字指定がスペース・エリアとして高さに含まれるものとします。
- バーコード全体の高さが現在のページ長を越える場合は印刷されません。また、最小値以下の値を指定したとき最小値に設定されます。以下に各規格の最小値とデフォルト値を記します。

デフォルト値: X'00 00'のとき下記のデフォルト値に設定されます。

指定可能範囲外の値が指定された場合は、コマンド全体が無視されます。

バーコード規格	最大値	最小値	デフォルト値
JAN短縮	ページ長未満	X'01 38' (39ドット)	BAR全幅の81.3%
JAN標準	ページ長未満	X'01 38' (39ドット)	BAR全幅の75.0%
CODE 39	ページ長未満	X'00 08' (1ドット)	BAR全幅の15.0%
IDF	ページ長未満	X'00 08' (1ドット)	BAR全幅の15.0%
ITF	ページ長未満	X'00 08' (1ドット)	BAR全幅の15.0%
NW-7	ページ長未満	X'00 08' (1ドット)	BAR全幅の15.0%
CODE 128	ページ長未満	X'00 08' (1ドット)	BAR全幅の15.0%
カスタマバーコード	次ページ [参考] を参照してください		X'00 C0' (24ドット)

- 1/180インチで割りきれない値を指定されたときは端数を切り捨てます。
- カスタマバーコードにおいては、ロング・バーのシンボルの高さを決定します。これによりセミ・ロング・バーの高さとタイミング・バーの高さを決定します (C-38ページを参照してください)。
- 省略された場合は、デフォルト値になります。

LMG (2バイト) : バーコードの左マージンを指定します。

- 左マージンの幅を1/1440インチ単位で指定します。
- 指定可能範囲: X'00 01' ~ X'7F FF'
(最大値を超えるとデフォルト値に設定されます。)
X'00 00'
(この値のときはデフォルト値になります。)
- 省略されたときは、下記のデフォルト値になります。

バーコード規格	デフォルト値
JAN短縮	(マージンを含まないシボルの幅) / 67 × 9
JAN標準	(マージンを含まないシボルの幅) / 95 × 9
その他のバーコード	X'00 00'

- カスタマバーコードでは、無条件で2mmの幅が確保されます。
- 回転角度が0度以外の場合は、左マージンの値を無効とします。

RMG (2バイト) : バーコードの右マージンを指定します。

- 右マージンの幅を1/1440インチ単位で指定します。
- 指定可能範囲: X'00 01' ~ X'7F FF'
(最大値を越えるとデフォルト値に設定されます。)
X'00 00'
(この値のときはデフォルト値になります。)
- 省略されたときは、下記のデフォルト値になります。

バーコード規格	デフォルト値
JAN短縮	(マージンを含まないシボルの幅) / 67 × 9
JAN標準	(マージンを含まないシボルの幅) / 95 × 9
その他のバーコード	X'00 00'

- カスタマバーコードでは、無条件で2mmの幅が確保されます。
- 回転角度が180度以外の場合は、右マージンの値を無効とします。

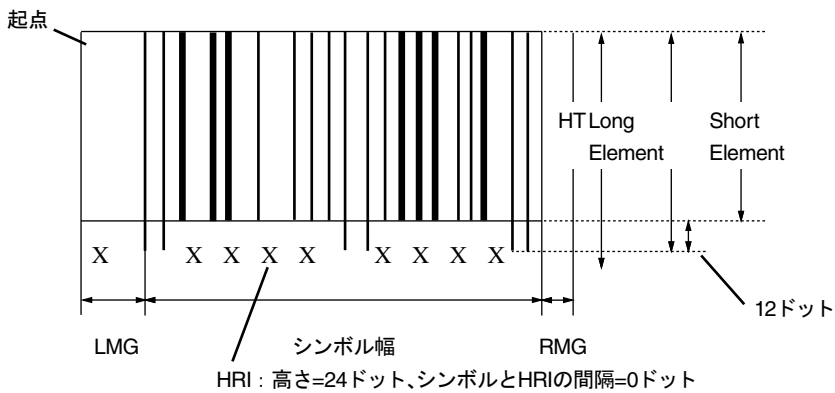
[参考] カスタマバーコードポイントとNBW, NSW, HTパラメーターについて (推奨値)
上の数値は、全て1/180インチ単位で表したものです。実際の設定は、1/1440インチ単位で行ってください。
リボンや用紙の状態では印刷結果は変化します。上記の値をめやすにパラメーターを調整してください。

ポイント	NBW	NSW	HT
8ポイント相当	3	4	20
9ポイント相当	3	4	22
10ポイント相当	4	5	24
11.5ポイント相当	4	5	28

バーコード寸法 (JAN標準)



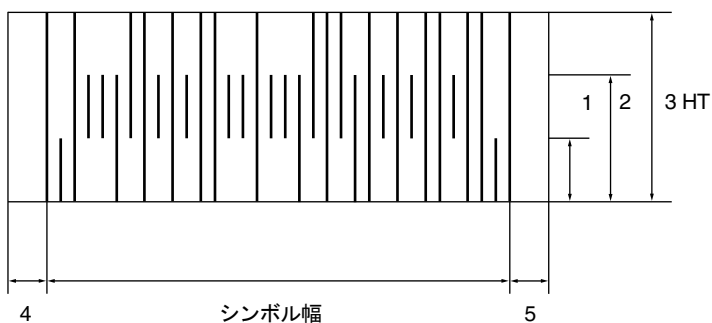
バーコード寸法 (JAN短縮)



バーコード寸法 (CODE 39, IDF, ITF, NW-7, CODE 128)



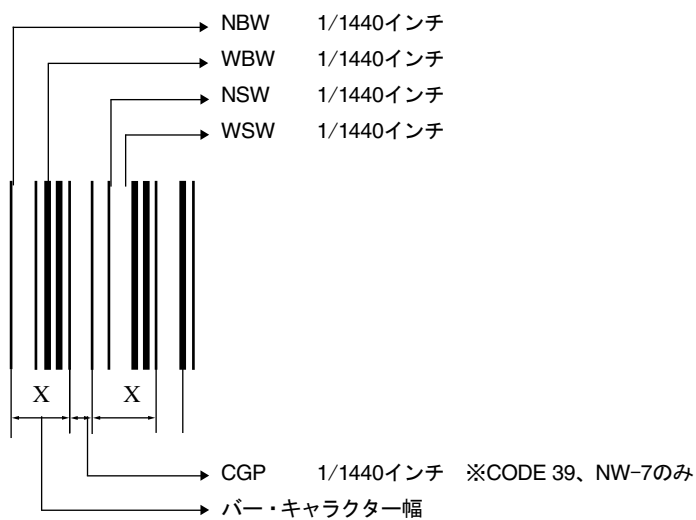
バーコード寸法 (カスタマバーコード)



- 1 Timing Bar ($HT \times 1/3$)
- 2 Semi Long Bar ($HT \times 2/3$)
- 3 Long Bar (HT)
- 4 LMG (常に固定で2mm : MPT)
- 5 RMG (常に固定で2mm : MPT)

バーコード・パラメーターについて～NBW, NSW, WBW, WSW, CGP

例) CODE 39



コード

X'1B 7E 42 n1 n2 XOF YOF FG d1.....dn'

機能

この制御コードによりバーコード印字形式設定にて設定されたバーコードを印字します。各パラメーターの詳細を以下に記します。

n1、n2 (2バイト)： 以下に続くパラメーターの数を指定します。設定範囲は、 $X'00\ 06' \leq n1n2 \leq \text{最大値}$ です。

JAN短縮 n1 n2=X'00 0C'またはX'00 0D'
(XOF : 2,YOF : 2,FG : 1,DATA : 7 or 8)

JAN標準 n1n2=X'00 11'またはX'00 12'
(YOF : 2,YOF : 2,FG : 1,DATA : 12 or 13)

NW-7 X'00 08' \leq n1n2 \leq X'00 32'

CODE128 X'00 08' \leq n1n2 \leq X'00 32'

カスタムコード X'00 0C' \leq n1n2 \leq X'00 19'

QR CODE X'00 0A' \leq n1n2 \leq X'08 00'

その他 X'00 06' \leq n1n2 \leq X'00 32'

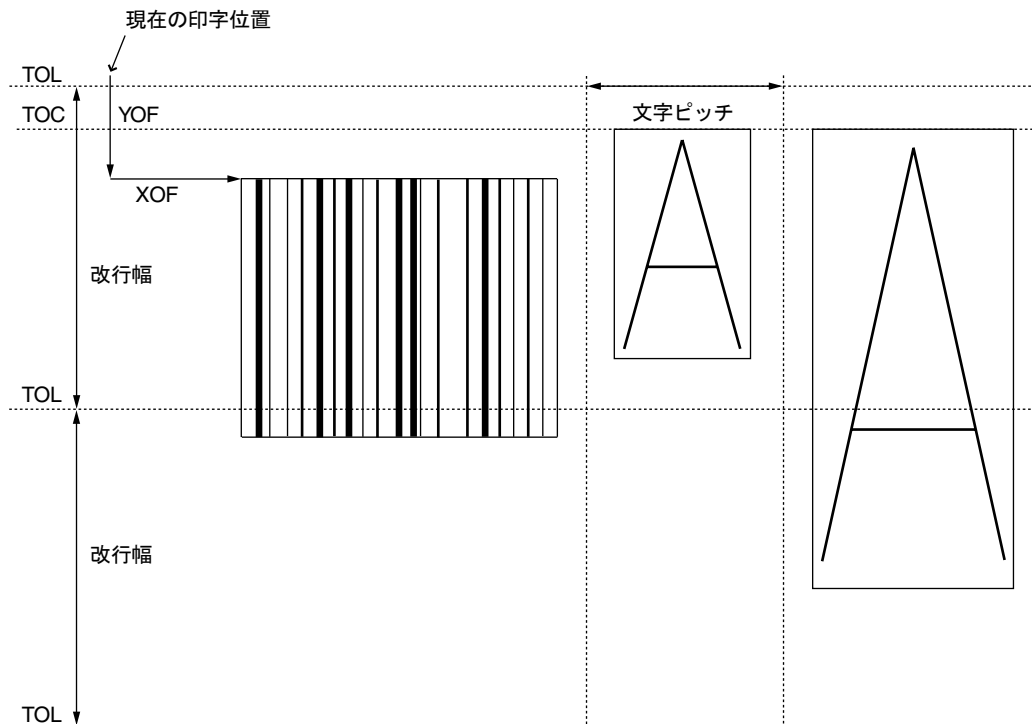
最大値、最小値を越える値が指定された場合は、コマンド全体が無視されます。

XOF (2バイト)： 現在の印字位置からバーコード左端の上端までのX方向オフセットを1/1440インチ単位で指定します。

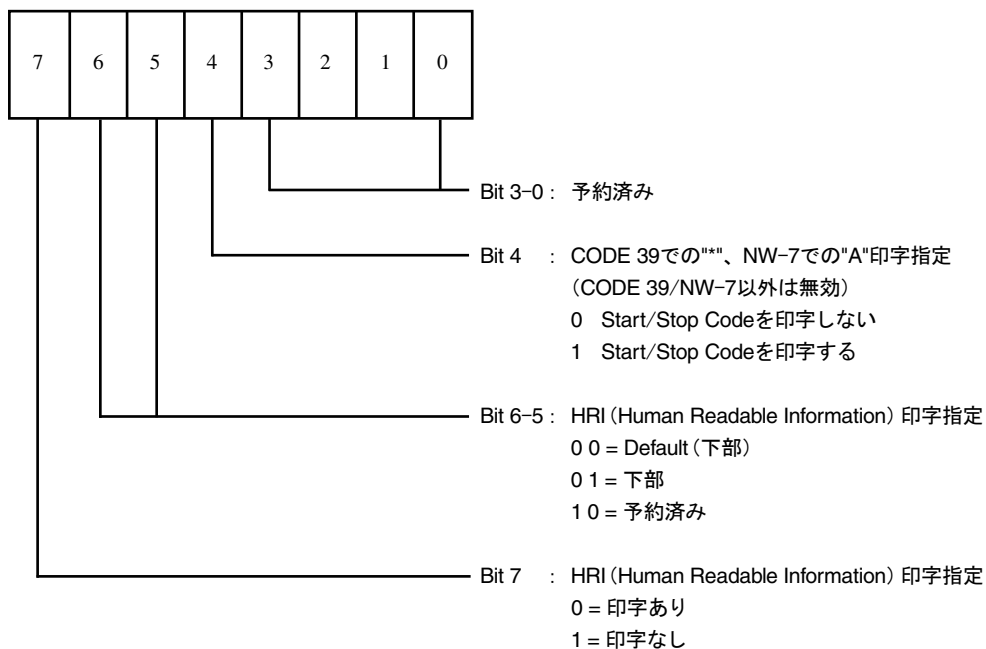
- 指定可能範囲は、X'B3 80'-X'4C 80'で、 正の方向と負の方向の指定が可能です。
- 実際は1/180インチ単位なので8の倍数で計算します。
- 範囲外の値が指定された場合、制御コード全体が無視されます
- 1/180インチで割りきれない値を指定されたときは端数を切り捨てます。
- 回転機能によって、本パラメーターの方向は回転されません。
- 印字範囲が左右印字可能領域（左右マージン）を越える場合は、コマンド全体が無視します。

YOF (2バイト)： 現在の印字位置からバーコード左端の上端までのY方向オフセットを1/1440インチ単位で指定します。

- 指定可能範囲は、X'00 00'-X'00 EF' (0～29ドット) です。
- 実際は1/180インチ単位なので8の倍数で計算します。
- 範囲外の値が指定された場合、制御コード全体が無視されます。
- 印字範囲の下端(ボトム・マージン)を越える場合は越える部分が捨てられます。
- 1/180インチで割りきれない値を指定されたときは端数を切り捨てます。
- 回転機能によって、本パラメーターの方向は回転されません。



FG (1バイト) : バーコード印字時のオプションをビット単位で指定します。
(カスタマバーコードでは無視されます。)



DATA (n1n2-5バイト) : バーコード・データを指定します。

- 最大値を越えて指定されている場合は全てのデータを無視します。
- 左右の印字領域を越えて印字するデータが受信された場合には、全てのデータは印字されずに読み捨てられます。
- データが固定長のバーコード (JAN短縮、JAN標準) の場合、固定長を越えたデータを受信するとすべてのデータを無視します。
- 文字セットで下記表以外の文字が指定されるとコマンド全体が無視されます。

ここに示す長さは、データで用意する文字列の長さです。

規格	構成	最小長	最大長	文字セット
CODE 39 ^{※1}	スタート・コード データ文字 ストップ・コード	1	45	数字 (0-9) 英文 (A-Z) 記号 (-,SPS,+) % スタート/ストップ・コード (*)
JAN短縮	データ文字	7	7 (8)	数字 (0-9)
JAN標準	データ文字	12	12 (13)	数字 (0-9)
IDF 2 of 5	データ文字	1	45	数字 (0-9)
ITF 2 of 5	データ文字	1	45	数字 (0-9)
NW-7 ^{※1}	スタート・コード データ文字 ストップ・コード	3	45	数字 (0-9) 記号 (-,\$: /,+) スタート/ストップ・コード (A-D,a-d)
CODE 128	スタート・コード データ文字	3	45	スタートコード (>7,>6,>5) データ Code-A (X'00' -X' 5F') データ Code-B (X' 20' -X' 7F') データ Code-C (数字 : 00-99)
カスタム バーコード [*]	ステータス・コード データ文字 ストップ・コード	7	20	数字 (0-9) 英文 (A-Z) 記号 (-)
QR CODE	誤り訂正レベル マスク番号 データ入力モード 区切り記号 データ文字	5	2048	誤り訂正 英字 (H,Q,M,L) マスク番号 数字 (0-7,8) データ入力モード 英字 (A,M) 区切り記号 記号 (,) データ (X'00'-'FF',シフトJIS漢字)

※1 スタート/ストップ・コードを自動追加しないときは、ここでデータとして追加してください。

その他の制約

1. 罫線印刷同様、行の先頭で指定してください。行の途中で指定すると制御コード全体を無視します。
2. この制御コードによって現在の印刷位置は移動されません。
3. この制御コードは印字開始条件ではありません。バーコードは縦送りの制御コードを受信したとき及び印字開始条件コードを受けた時点で印字されます。
4. ボトム・マージンを越える分のバーコードは、印字されずに捨てられます。
5. バーコード印字中（バーコードの高さの間）は、逆方向の用紙送り制御コードは無視されます。
6. INTERLEAVED 2 OF 5 でチェックディジット自動追加を選択した場合は、データ数は必ず奇数にしてください。
7. NW-7とCODE39ではスタート/ストップ・コードを自動付加しない時に、データの先頭と最後にスタート/ストップ・コードを含まない場合、正常に読み取れません。
8. バーコード及びQR CODEは文字のドット構成上読み取りの悪い場合がありますので、事前に十分なテストを行い、問題が起きないことを確認してください。

3. データ・ストリーム作成上の考慮点

印刷業務のためのプログラム作成の上で以下のことに考慮してください。

- レベルEプリンターについて
- 印刷業務でのプリンターの初期化
- プリンターの初期値
- 文字の配置
- 行ピッチと実際の改行幅の違い
- 書式設定
- フォント・スタイルの指定
- 文字装飾の組み合わせ
- 右マージンを超えるデータの印字
- レベルE機能解除時の注意

以下に各項目の説明をします。説明の中で文字装飾とは、拡大、縮小、強調、重ね打ち、二重打ち、下線設定印字をさします。

3.1 レベルEプリンター

「1.5577コマンド一覧」C-1ページに示すコマンドをすべて使用でき、また「6.文字セット」C-70ページに示す日本語DOS文字セットを内蔵しているプリンターをレベルEプリンターと呼びます。出荷時には、このプリンターはレベルEの状態になっていて、通常そのまま使用可能です。また、このプリンターを接続したシステムで、すでに使用しているソフトウェアがレベルEプリンターに対応していない場合、レベルE機能を解除して使用してください。

レベルE機能の解除の方法については、「第4章 2.初期値設定」4-4ページを参照してください。レベルE機能を解除した場合、「1.5577コマンド一覧」C-1ページの表中で、*印のついている制御コードは使用できなくなります。詳しくは「3.4文字の配置」C-45ページおよび「3.5行ピッチと実際の改行幅の違い」C-48ページを参照してください。

プリンターを接続しているシステムで、IBMオペレーティング・システム/2™を使用する場合は、レベルEのまま使用してください。

3.2 印刷業務でのプリンターの初期化

印刷業務において、文字ピッチ、行ピッチ、文字装飾のモードを初期化する作業を行うことをお勧めします。具体的には次のような手順で印刷業務の前後にプリンターの初期化を行います。

コマンド	意味
X'1B 7E 01 00 00'	プリンターの初期化
X'1B 7E 02 00 01 n'	文字ピッチの設定
X'1B 7E 03 00 01 n'	行ピッチの設定
・	
・	印刷業務
・	
X'1B 7E 01 00 00'	プリンターの初期化

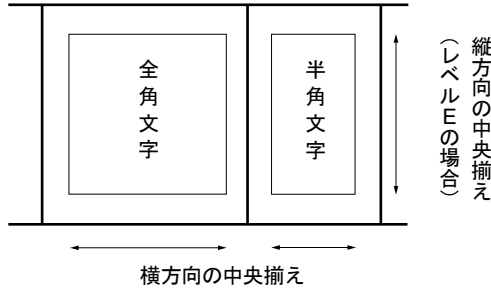
3.3 プリンターの初期値

プリンターの電源投入時、印字テスト終了時およびプリンターが初期化設定コマンド(X'1B 7E 01 00 00')を受け取った後の初期値は下表のとおりです。

パラメーター	初期値
ページ長	初期値設定モードで設定
文字ピッチ (cpi)	全角 (5 cpi) 半角 (10 cpi)
改行幅 (lpi)	初期値設定モードで設定
左マージン	1桁目
右マージン	5573-W02: 初期値設定モードで8インチ、13.2インチまたは13.6インチを指定 5573-V02: 8インチ
水平タブ	9桁目から8桁ごと
垂直タブ	毎行
フォント・スタイル	初期値設定モードで設定
ミシン目スキップ	初期値設定モードで設定
イメージ転送モード	3バイト転送モード
印字速度	初期値設定モードで設定
片方向印字有効/無効	初期値設定モードで設定
その他設定/解除の組み合わせで使用するモード	解除の状態

3.4 文字の配置

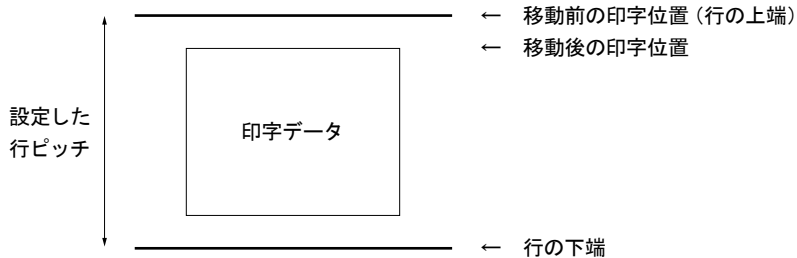
文字の位置は文字ピッチと行ピッチの設定により決定される領域内の中央に配置されます(下図参照)。



3.4.1 行ピッチ設定時の考慮点

上記機能のため、行ピッチを設定するESC % 9 n1 n2 (行送り量設定)、ESX 03 00 01 n (改行ピッチの設定) コードを使用する場合は、以下のことを考慮してください。

レベルEプリンターとして使用する場合、行の最初の文字コードまたはイメージ・データを受信した時点で、設定されている行ピッチを基にして、行の上端と下端を決定します。次に、その範囲の中央に文字が配置されるように、縦方向の印字位置を移動します。(下図参照)



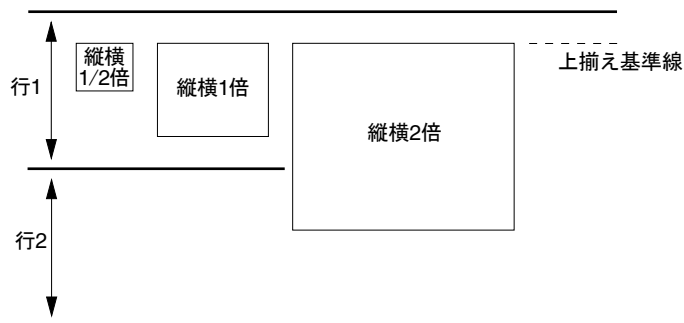
縦方向の印字位置の移動後は、同一行中で行ピッチの変更はできません。行の途中で設定された行ピッチは、次の行から有効になります。

ただし、以下のコマンドは、現在行の行ピッチにかかわらず、直前に設定された行ピッチを使用します。

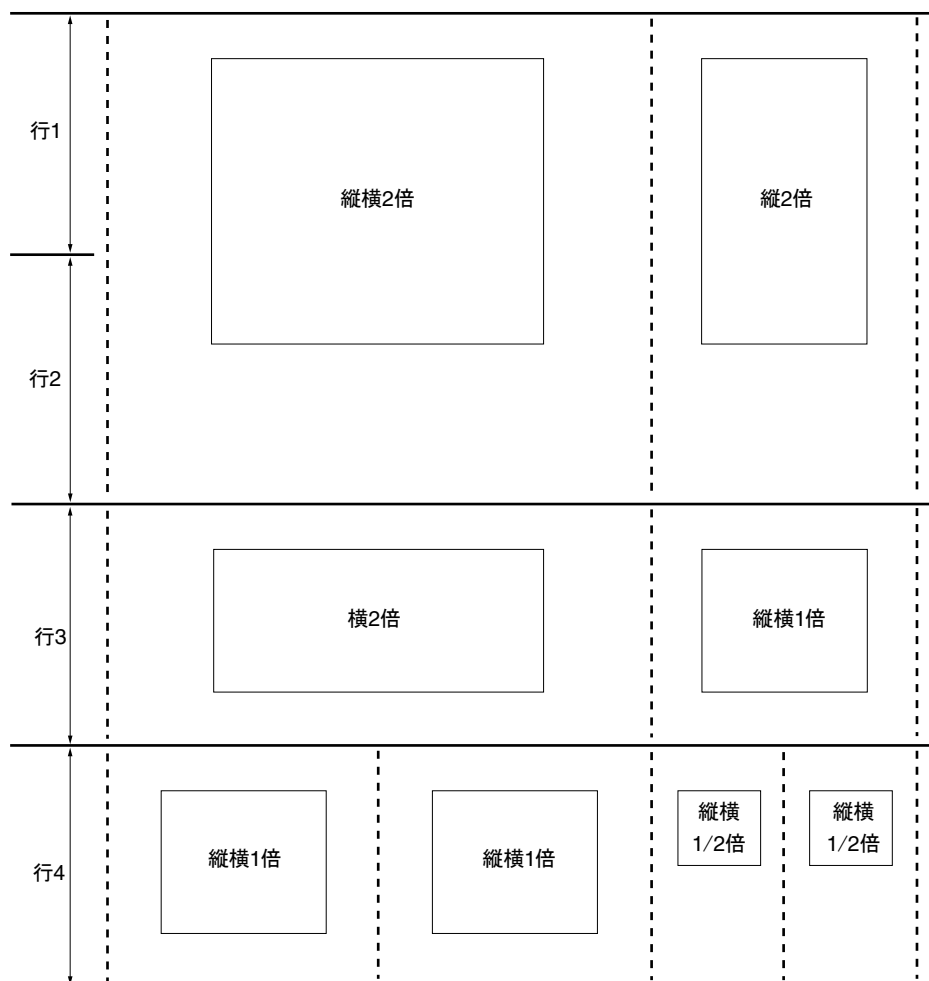
- ESX 04 n1 n2 c1 c2 (c3)
(c1=1の場合)
- ESX 19 n1 n2 vt1 vt2 ... vtn
- ESX 1B 00 01 n
- ESX 1D 00 02 n m

文字の拡大、縮小が行われた場合の位置は、縦方向については縦横1倍の文字の位置を基準として上揃えになります。行ピッチは、縦2倍または縦横1/2倍を指定しても変わりません。したがって縦2倍指定の行については、改行を2回行うか、行ピッチを十分大きくしてください。

縦横 1 倍 横 2 倍 縦 2 倍 縦横 2 倍 たてよこ 1/2 倍



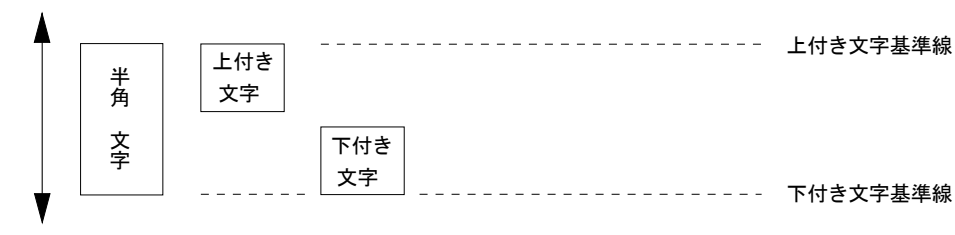
また横方向については次の図のようになります。



下つき、上つきモードでは、横方向には半角の文字と同じ幅で、縦方向にはそれぞれ上揃え、下揃えとなります。(下図参照)

上つき文字 : $X^2 + Y^2 = Z^2$

下つき文字 : H_2O



3.5 行ピッチと実際の改行幅の違い

行ピッチを変更する場合、レベルEプリンターにおいては行ピッチと実際の改行幅との違いに注意してください。レベルEプリンターにおける改行幅は、現在および次の行の行ピッチから決まります。したがって、現在の行の行ピッチと改行幅は必ずしも一致しません。

例) 以下のデータを受信したとします。

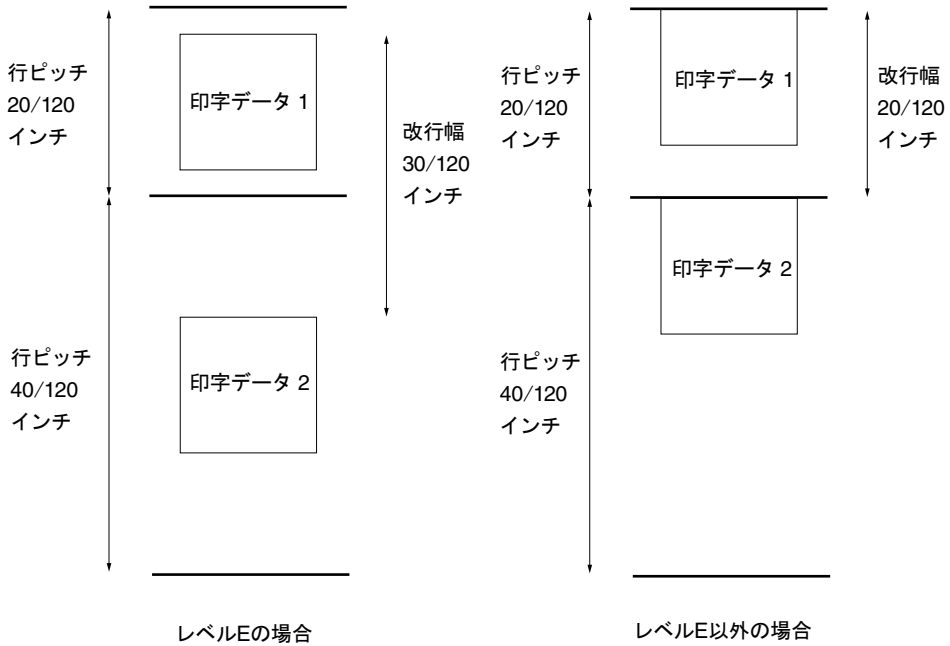
ESC % 9 00 14 (行ピッチを20/120インチに設定)

印字データ 1 復帰 改行

ESC % 9 00 28 (行ピッチを40/120インチに設定)

印字データ 2 復帰 改行

印字結果は、下図のようになります。



3.6 書式設定

以下のコマンドによる設定値は、そのコマンドを送ったときの行ピッチまたは文字ピッチで設定されるので、行ピッチや文字ピッチを変更する場合は注意してください。

- 印刷領域の設定
(行単位でのページ長さの設定、ミシン目スキップの設定、左右マージンの設定)
- 垂直/水平タブの設定 (垂直タブの設定および水平タブの設定)
- 垂直/水平方向位置移動

3.6.1 印刷領域の設定

ページ長さの設定 (ESX 04 ...がc1=X'01'の場合) およびミシン目スキップの設定 (ESX 1B) は、設定したときの行ピッチの設定にしたがって絶対値で設定されます。設定後に行ピッチを変更しても、ページ長やミシン目スキップの量は変更されません。また、ミシン目スキップが設定されている場合、ミシン目スキップ領域にかかる縦2倍や縦横2倍の文字の印刷または下線設定を行うと、2ページにまたがって印刷される場合があります。ページ長の設定およびミシン目スキップの設定は改ページ (X'0C'など) をした直後に設定してください。

左右マージンの設定 (ESX 1A ...) は、設定したときの半角文字ピッチ (横幅縮小文字設定時は18 cpi) に従って絶対値で設定されます。設定後は文字ピッチの変更が行われても、左右マージンの位置は変化しません。

3.6.2 垂直/水平タブの設定

垂直タブの設定 (ESX 19 ...) は設定したときの行ピッチの設定に従って絶対値で設定されます。設定後に行ピッチを変更しても垂直タブ位置は変更されません。

水平タブの設定 (ESX 18 ...) は設定したときの半角文字ピッチ (横幅縮小文字設定時は18 cpi) に従って絶対値で設定されます。設定後は文字ピッチの変更が行われても水平タブの位置は変化しません。

3.6.3 垂直/水平方向位置移動

垂直方向位置移動 (ESX 1D ...)、水平方向位置移動 (ESX 1C ...) は、そのときの行ピッチまたは半角文字ピッチ (横幅縮小文字設定時は18 cpi) を単位として移動します。

3.6.4 ミシン目スキップについての注意

単票用紙モードまたは連続用紙モードでミシン目スキップが指定されている場合に、縦2倍や縦横2倍の文字が指定されていたり、罫線設定や下線設定が行われている場合の最終行は、縦2倍文字の上部を下部がページにまたがったり、罫線や下線が次のページに分かれて印字される場合があります。(最終行がミシン目スキップにかかった場合)

3.7 フォント・スタイルの指定

フォント・スタイル変更のコマンドにより、半角文字のフォント・スタイルが変更できますが、次のことに注意してください。

- フォント・スタイルは文字ピッチと合ったものを使用してください。
文字ピッチと合わないものを使用した場合、文字の左右が現在の文字ピッチに合わせて削られることがあります。

例) 15 cpiの文字ピッチを設定し、クーリエ (10 cpi) のフォント・スタイルを選択した場合は以下のようになります。

```
*** クーリエ 15 CPI サンプル ***  
!"#$%&'()*+,-./0123456789:;=<=>?  
@ABCDEFGHIJKLMNPQRSTUVWXYZ [^_`  
'abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{|}
```

半角文字でピッチが13.4 cpi、15 cpiのときは明朝12 cpiのフォント・スタイルを選択してください。

- 縦書きが設定されているときは、フォント・スタイルには関係なく縦書き用文字が印刷されます。
- 横幅縮小文字、上つき/下つき文字の設定およびフォント・スタイルの指定をしたときの優先処理順位は以下のとおりです。
 1. 横幅縮小文字設定
 2. 上つき/下つき文字設定
 3. 縦書きモード設定
 4. フォント・スタイル指定

たとえば横幅縮小文字設定中に、フォント・スタイルの変更が行われた場合、横幅縮小文字設定が解除された後、変更されたフォント・スタイルとなります。

3.8 文字装飾の組み合わせ

文字装飾の組み合わせ (拡大/縮小、強調、二重打ち、重ね打ち) は自由です。

3.9 右マージンを超えるデータの印字

右マージンは、電源投入時、5573-W02において8インチ、13.2インチまたは13.6インチ（初期値設定モードにて選択可能）が設定されています。5573-V02においては8インチが設定されています。また、左右マージン設定（ESX 1A ...）によっても設定することができます。右マージンを超える印字については、イメージ転送と文字転送において、以下のような違いがありますので注意してください。

イメージ転送（ESX % 1、ESX % 2、ESX % 3などを使用）では、右マージンを超えるデータを捨てるか次の行に印字するかは初期値設定（イメージ折り返し）で選択しますが、コード転送では、右マージンを超える文字は自動改行され次の行に印字されます。ただし、1つの印字イメージ・データが右マージンを越える場合は、そのデータ全体が捨てられます。

3.10 レベルE機能解除時の注意

レベルEの機能を解除した場合、プリンターを接続しているシステムで使用するソフトウェアの初期設定を以下のようにしてください。

レベルEの解除は「第4章 2.初期値設定」4-4ページを参照してください。

- 日本語DOS（バージョンK2.7以上）
CONFIG.SYSファイル中で、プリンターの設置駆動ルーチンを以下のようにしてください。
DEVICE=\$PRN24.SYS/CGまたは
DEVICE=\$PRN24E.SYS/NC
- 日本語3270パーソナル・コンピューター（バージョン6.0以上）
日本語3270パーソナル・コンピューター/グラフィックス（バージョン5.0以上）システム生成で、“フォント内蔵プリンターの使用”に対して“2.はい（フォント24）”を設定してください。
- 日本語5250パーソナル・コンピューター（バージョン4.0以上）
システム生成で、5250エミュレーション印刷装置の使用に対して“1.フォント内蔵印刷装置を端末として使用する”を選択してください。

3.11 90年改訂内容

90年改訂内容は以下の通りです。

文字コード	適用無し	適用有り
8C9D	拳	拳
8DD1	采	采
8F8C	曙	曙
91E1	黛	黛
91ED	啄	啄
9246	巽	巽
93B2	懂	懂
9541	柎	柎
9551	媛	媛
9651	鵬	鵬
9773	耀	耀
E0A0	耀	耀
928F	哀	哀
969A	藪	藪
EAA3	—	凜
EAA4	—	熙
E086	熙	熙
EAA4	熙	熙

文字追加
 文字追加 (旧のみ)
 (新のみ)
 (新のみ)

日本語文字セット（新）のときに、「90年改訂適用有り」を指定した場合は、1990年のJIS X0208改訂に対応し上記リストより1文字の追加および16文字の字形変形を行ったものです。

日本語文字セット（旧）のときに、「90年改訂適用有り」を指定した場合は、1990年のJIS X0208改訂に対応し上記リストより2文字の追加および14文字の字形変形を行ったものです。

4. ESC/Pコマンド

本プリンターには、EPSON ESC/Pコマンドをエミュレートする機能があります。
詳細は、ESC/Pリファレンス・マニュアル (EPSON) を参照してください。

4.1 ESC/Pコマンド一覧

4.1.1 文字/スタイル選択

ESC R	国際文字選択
ESC k	書体選択
ESC t	文字コード表選択
ESC x	文字品位選択
ESC %	ダウンロード文字セット指定/解除
ESC q	文字スタイル選択
ESC 6	上位側コントロール・コード解除
ESC 7	上位側コントロール・コード指定

4.1.2 水平方向移動

BS	後退
HT	水平タブ実行
ESC D	水平タブ位置設定
ESC \$	絶対位置指定
CR	印字復帰
ESC l	左マージン設定
ESC Q	右マージン設定
ESC ¥	相対位置指定

4.1.3 改行

ESC 0	1/8インチ改行量指定
ESC 2	1/6インチ改行量指定
ESC 3	n/180インチ改行量指定
ESC +	n/360インチ改行量指定
ESC A	n/60インチ改行量指定

4.1.4 用紙書式

ESC C 0	インチ単位ページ量設定
ESC C	行単位ページ量設定
ESC N	ミシン目スキップ設定
ESC O	ミシン目スキップ解除

4.1.5 プリンター制御

BEL	ブザー
DC1	デバイス・コントロール1
DC3	デバイス・コントロール3
CAN	データ抹消
ESC U	単方向印字指定/解除
ESC @	初期化
ESC EM	カット・シート・フィーダー制御

4.1.6 テキスト印字

ESC w	縦倍拡大指定/解除
ESC -	アンダーライン指定/解除
ESC E	強調指定
ESC F	強調解除
ESC G	二重印字指定
ESC H	二重印字解除
ESC S	スーパー/サブスクリプト指定
ESC T	スーパー/サブスクリプト解除
DEL	1文字削除
ESC M	12CPI指定
ESC g	15CPI指定
ESC P	10CPI指定
ESC W	倍幅拡大指定/解除
SI	縮小指定
SO	自動解除付き倍幅拡大指定
ESC SO	自動解除付き倍幅拡大指定
ESC SI	縮小指定
ESC SP	文字間スペース量設定
ESC !	一括指定
DC2	縮小解除
DC4	自動解除付き倍幅拡大解除
ESC 4	イタリック指定
ESC 5	イタリック解除
ESC p	プロポーショナル指定/解除

4.1.7 垂直方向移動

LF	改行
VT	垂直タブ実行
FF	改ページ
ESC J	n/180インチ順方向紙送り
ESC B	垂直タブ位置指定
ESC b	VFUタブ位置設定
ESC /	VFUチャンネル指定

4.1.8 その他

ESC &	ダウンロード文字定義
ESC :	文字セットコピー
ESC <	リターンホーム

4.1.9 グラフィック・コマンド

ESC K	8ビット単密度ビットイメージ
ESC L	8ビット倍密度ビットイメージ
ESC Y	8ビット倍速・倍密度ビットイメージ
ESC Z	8ビット4倍密度ビットイメージ
ESC *	ビットイメージ選択
ESC ?	ビットイメージモード変換

4.1.10 漢字コマンド

FS	SO	自動解除付き倍幅拡大指定
FS	SI	半角文字指定
FS	DC2	半角文字解除
FS	DC4	自動解除付き倍幅拡大解除
FS	!	漢字一括指定
FS	&	漢字モード指定
FS	-	漢字アンダーライン指定/解除
FS	.	漢字モード解除
FS	2	外字定義
FS	D	半角縦書き2文字指定
FS	J	漢字縦書き指定
FS	K	漢字横書き指定
FS	S	全角文字スペース量指定
FS	T	半角文字スペース量指定
FS	U	半角文字スペース量補正
FS	V	半角文字スペース量補正解除
FS	W	4倍角指定/解除
FS	k	漢字書体選択
FS	r	1/4角文字指定
FS	x	漢字高速印字指定/解除

4.1.11 拡張コマンド

ESC	EM	用紙切り替え
ESC	j	n/180インチ逆改行
ESC	[s	バーコード登録
ESC	[d	バーコード・データ登録
ESC	[p	バーコード印字要求
ESC	[t	QR CODE印刷

※ 本機固有のコマンドです。
詳細については「付録C 4.3拡張コマンドの詳細」C-58ページを参照してください。

4.2 ESC/P制限事項

- 位置揃え選択 (ESC a) 機能は使用できません。
- 書体選択 (ESC k) 機能は使用できません。

4.3 拡張コマンドの詳細

ESC [s n1 n2

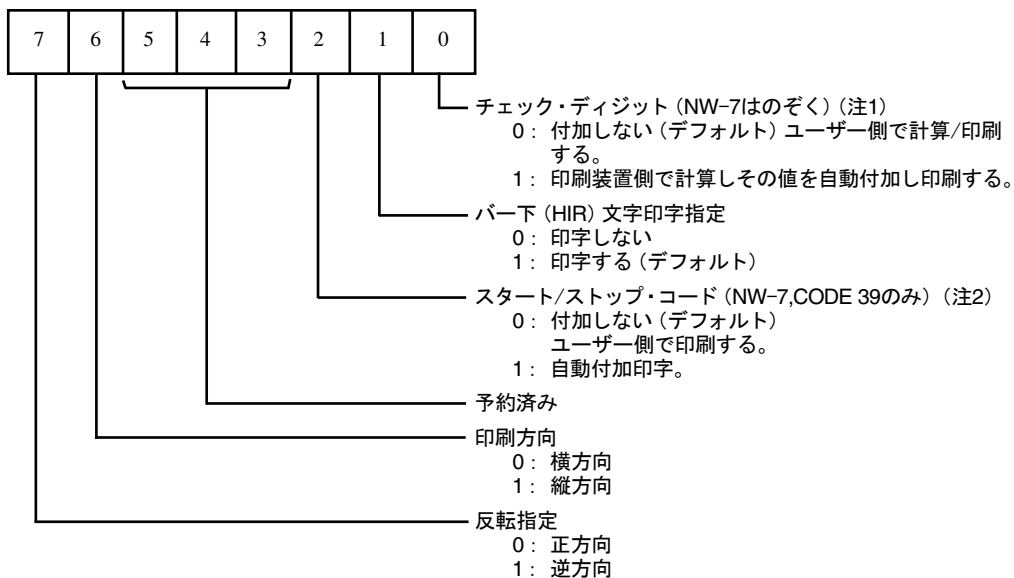
名 称	バーコード登録
コード	X'1B 5B 73 n1 n2 k m s1 s2 s3 s4 v1 v2 c' または 27 _D 91 _D 115 _D <n1> <n2> <k> <m> <s1> <s2> <s3> <s4> <v1> <v2> <c>
ヘッダ・フォーマット	CHR\$ (&H1B) ; "[" ; "s" ; CHR\$ (<n1>) ; CHR\$ (<n2>) ; CHR\$ (<k>) ; CHR\$ (<m>) ; CHR\$ (<s1>) ; CHR\$ (<s2>) ; CHR\$ (<s3>) ; CHR\$ (<s4>) ; CHR\$ (<v1>) ; CHR\$ (<v2>) ; CHR\$ (<c>) ; または CHR\$ (27) ; CHR\$ (91) ; CHR\$ (115) ; CHR\$ (<n1>) ; CHR\$ (<n2>) ; CHR\$ (<k>) ; CHR\$ (<m>) ; CHR\$ (<s1>) ; CHR\$ (<s2>) ; CHR\$ (<s3>) ; CHR\$ (<s4>) ; CHR\$ (<v1>) ; CHR\$ (<v2>) ; CHR\$ (<c>) ;
機 能	<ul style="list-style-type: none"> ● 本コマンドはバーコード規格等を登録するコマンドです。 ● 本コマンドだけでは、印刷バッファには登録されません。 ● <n1>,<n2>は、以降のパラメーターの数を指定します。 パラメーター数は{ (<n2>×256) +<n1>}により得られます。 また、n1=0, n2=0の場合は、登録データ全てが初期化されます。 ● <k>は、バーコード規格を表します。規格と<k>との対応は以下の通りです。下記以外の<k>の値に関しては、<k>=0と同様に扱います。

<k>	規格
X'00'	変更なし
X'01'	CODE 39
X'08'	JAN短縮
X'09'	JAN標準 (デフォルト)
X'0A'	INDUSTRIAL 2 OF 5
X'0C'	INTERLEAVED 2 OF 5
X'0D'	NW-7
X'11'	CODE 128
X'1B'	カスタマバーコード

- <m>は基本モジュールの幅を表します。<m>と幅との対応は以下の通りです。
JAN標準/短縮は、X'00'～X'04'まで設定可能で、それ以外はX'00'～X'08'までが設定可能です。この範囲を超えた場合は、すべて<m>=0として処理されます。

<m>	モジュール幅
X'00'	変更なし
X'01'	1ドット幅 (デフォルト)
X'02'	2ドット幅
X'03'	3ドット幅
X'04'	4ドット幅
X'05'	5ドット幅
X'06'	6ドット幅
X'07'	7ドット幅
X'08'	8ドット幅

- <s1>は、バーコードのナロー・スペースの補正ドットを表します。基準となる単位は1/180インチで補正範囲は、+2/180インチから-2/180インチとなります。
- <s2>は、バーコードのナロー・バーの補正ドットを表します。基準となる単位は、1/180インチであり補正範囲は、+2/180インチから-2/180インチとなります。
- <s3>は、バーコードのワイド・スペースの補正ドットを表します。基準となる単位は1/180インチで補正範囲は、+7/180インチから-4/180インチとなります。(但し、JANでは無効です。)
- <s4>は、バーコードのワイド・バーの補正ドットを表します。基準となる単位は1/180インチで補正範囲は、+7/180インチから-4/180インチとなります。(但し、JANでは無効です。)
- <v1><v2>は、バーの高さを指定します。高さは、 $\{(v2 \times 256) + v1\} / 180$ インチで表されます。但し、バー下文字がなく高さが、24/180インチ以下に指定された場合には自動的に24/180インチの高さに設定されます。
- カスタマバーコードでは、その範囲は5/180インチから48/180インチとなります。なお、カスタマバーコードでは、高さが4/180インチ以下49/180インチ以上のときは、<m>パラメーターのもつ高さの値がセットされます。
- <c>はコントロール・フラグで各ビットは、次ページの通りです。



(カスタマバーコードではこのフラグを無視します。)

-注1-

JAN標準/短縮では、チェック・ディジットを自動付加しないときは、バーコード・データ登録コマンドにおいてデータ長をJAN標準で13桁、短縮で8桁にしないとコマンド・エラーとなります。反対に自動付加の場合は、JAN標準で12か13桁、短縮で7桁か8桁のどちらでも良いですが最後の桁は、チェック・ディジットに置き換わるので13桁、8桁目はデータとして意味がありません。

-注2-

- 1) NW-7とCODE39では、ここでスタート/ストップ・コードを自動付加しないときに、データの先頭と最後にスタート/ストップ・コードが含まれていないと正常に読み取れません。
 - 2) CODE39でチェック・ディジット自動付加のとき、ここでスタート/ストップ・コードを自動付加しないと、たとえデータの中にスタート/ストップ・コードが含まれていたとしても、チェック・ディジットは印刷されません。
 - 3) ここでスタート/ストップ・コードを自動付加しているときに、バーコード・データ登録コマンドでデータの中にスタート/ストップ・コードが含まれているときは、スタート/ストップ・コードが二重になってしまうので注意が必要です。
 - 4) INTERLEAVED 2 OF 5でチェックディジット自動追加を選択した場合、データ数は必ず奇数にして下さい。
- ・ 水平方向の調整値等が右マージンを越える場合は、登録自体が無効となり登録されません。

ESC [d n1 n2

- 名 称 バーコード・データ登録
- コード X'1B 5B 64 n1 n2 d1 d2 dn'
 または 27_D 91_D 100_D <n1> <n2> <d1> <d2> <dn>
- ヘッック・フォーマット CHR\$ (&H1B);"[";"d";CHR\$ (<n1>);CHR\$ (<n2>);CHR\$ (<d1>);CHR\$ (<d2>);...;CHR\$ (<dn>);
 または、
 CHR\$ (27);CHR\$ (91);CHR\$ (100);CHR\$ (<n1>);CHR\$ (<n2>);CHR\$ (<d1>);CHR\$ (<d2>);...;CHR\$ (<dn>);
- 機 能
- 本コマンドはバーコード・データを登録するコマンドです。
 - バーコード登録コマンドで指定されているバーコード規格のデータ部を登録するコマンドです。
 - <n1>,<n2>は、以降のパラメーターの数を指定します。パラメーター数は{ (<n2>×256) +<n1>}により得られます。また、n1=0、n2=0の場合は、登録データ全てが初期化されます。
 - <d1>...<dn>は、バーコード・データを表します。
 - NW-7及びCODE 39のスタート/ストップ・コードに関して以下の制約があります。以下に記するコード以外が指定された場合は、バーコードは登録されません。また、スタート/ストップ・コード自動付加にしていないときはバーコードはエラーとなります。

<NW-7>

START/STOP CODE	HEX
"a"	X'61'
"b"	X'62'
"c"	X'63'
"d"	X'64'

<CODE 39>

START/STOP CODE	HEX
"*"	X'2A'

NW-7の場合、印刷装置自動付加の場合は、「a」に固定。

NW-7の場合で、スタート/ストップ・コード自動付加の時、X'41'～X'44'をスタート/ストップ・コードとして送信した場合は、X'61'～X'64'に変換されます。

スタート/ストップ・コード自動付加にしたとき、ここでスタート/ストップ・コードを追加した場合はコードが二重になってしまうので注意が必要です。

規格	構成	最小長	最大長	文字セット
CODE39	スタート・コード ^{※4} データ文字 スタート・コード [°]	1 (3) ^{※1}	255	数字 (0-9) 英字 (A-Z) 記号 (- . SP \$ / + %) スタート/ストップ [°] (*)
JAN短縮	データ文字	7+1 ^{※2}	7+1 ^{※2}	数字 (0-9) チェック・キヤラクター (0-9)
JAN標準	データ文字	12+1 ^{※2}	12+1 ^{※2}	数字 (0-9) チェック・キヤラクター (0-9)
INDUSTRIAL 2 of 5	データ文字	1	255	数字 (0-9)
INTERLEAVED 2 of 5	データ文字	1	255	数字 (0-9)
NW-7	スタート・コード ^{※4} データ文字 スタート・コード [°]	3 (5) ^{※1}	255	数字 (0-9) 記号 (- \$: / . +) スタート/ストップ [°] (a-d) (A-Dはなし) ^{※3}
CODE 128	スタート・コード データ文字	3	255	スタート・コード (>7,>6,>5) データ Code-A (X'00'-X'5F') データ Code-B (X'20'-X'7F') データ Code-C (数字: 00-99)
カスタマ バーコード [°]	データ文字	1	255	数字 (0-9) 英字 (A-Z) 記号 (-)

※1 カッコの数字は、コントロール・フラグでスタート/ストップ・コードなしにしたとき、ユーザーが追加するスタート/ストップ・コードを含む長さ。

※2 +1の数値は、コントロール・フラグでチェック・ディジットなしになったときに、ユーザーが追加するチェック・ディジットを含む長さ。コントロール・フラグでチェック・ディジット追加にしたときには、データは12でも13桁でもよいが13桁目は必ずチェック・ディジットとして計算した値が付加されます。

※3 NW-7のスタート/ストップ・コードは、自動付加でないとき大文字のAからDでは小文字のaからdに変換されます。

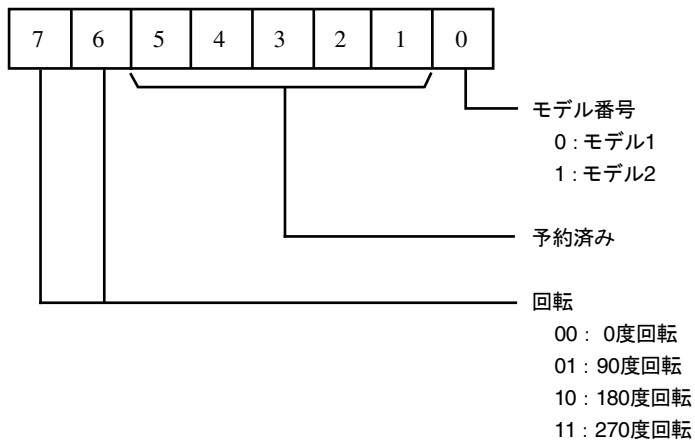
※4 コントロール・フラグでスタート/ストップ・コード自動付加するを選択したときは、ここではデータ文字のみになります。

ESC [p

名 称	バーコード印字要求
コード	X'1B 5B 70' または 27 _D 91 _D 112 _D
ペーシック・フォーマット	CHR\$ (&H1B);[";"p"; または CHR\$ (27);CHR\$ (91);CHR\$ (112);
機 能	<ul style="list-style-type: none">● 本コマンドは、バーコードを印字バッファに展開する事を要求するコマンドです。● このコマンドにより現在の印字位置からバーコードを展開します。● 印字は、垂直方向移動コマンドにより印字されます。● 展開されるバーコードがページ境界に掛かる場合は、バーコードは正しく印字されません。● 境界を超えたモジュールは、印字されずに消去されます。

ESC [t n1 n2

名 称	QR CODE印刷
コード	X'1B 5B 74 n1 n2 k c e p d data' または 27 _D 91 _D 116 _D <n1> <n2> <k> <c> <e> <p> <d> <data>
ヘッダ・フォーマット	CHR\$ (&H1B) ;"[";"t";CHR\$ (<n1>) ;CHR\$ (<n2>) ;CHR\$ (<k>) ;CHR\$ (<c>) ;CHR\$ (<e>) ;CHR\$ (<p>) ;CHR\$ (<d>) ;CHR\$ (<data>) または CHR\$ (27) ;CHR\$ (91) ;CHR\$ (116) ;CHR\$ (<n1>) ;CHR\$ (<n2>) ;CHR\$ (<k>) ;CHR\$ (<c>) ;CHR\$ (<e>) ;CHR\$ (<p>) ;CHR\$ (<d>) ;CHR\$ (<data>)
機 能	<ul style="list-style-type: none"> ● 本コマンドは、QR CODEを印刷するコマンドです。 ● n1,n2は、以降のパラメーターの数を設定します。 パラメーターの数は、(n2×256+n1) により得られます。 ● k=X'05'を設定します。 ● mは基本モジュールの大きさを設定します。 単位は1/360 inchで、指定範囲はX'00'≤m≤X'B4' (最大0.5inch) です。 m=X'00'が設定された時は6/360 inchとなります。 プリンターの解像度により2/360インチ単位で設定してください。 ● cはコントロールフラグで各ビットは以下のとおりです。



- eは誤り訂正コードです。以下の中から選択してください。
誤り訂正レベルが大きい程、読み取り率が高くなります。

設定値	誤り訂正レベル
H (X'48')	30%
Q (X'51')	25%
M (X'4D')	15%
L (X'4C')	7%
上記以外	15%

- pはマスク番号を設定します。通常は省略してください。

設定値	マスク番号
0～7	各マスクパターンを任意選定
8	マスク無し
上記以外又は省略時	自動選定

- dは入力モードを設定します。通常は‘A’を設定してください。

設定値	入力モード
A (X'41')	自動設定
M (X'4D')	マニュアル設定
上記以外	自動設定

- ‘;’は区切り記号です。
- dataは、QR CODEのデータを表します。
漢字コードは、シフトJISで指定してください。

ESC EM n

名 称	用紙切り替えコマンド
コード	X'1B 19 n' または 27 _D 25 _D <n>
ヘッダ・フォーマット	CHR\$ (&H1B);CHR\$ (&H19);CHR\$ (<n>) または、 CHR\$ (27);CHR\$ (25);CHR\$ (<n>)

機 能	<ul style="list-style-type: none">● 以下の用紙モードを選択します。 n=“R” → 単票排出 (拡張パラメータ) n=“F” → トラクター1 n=“B” → トラクター2
-----	--

注意 1回のコマンドによる用紙戻し量は19インチです。それ以上用紙が出力されているときは、用紙を切り取ってから用紙切り替えコマンドを送ってください。

ESC j n

名 称	n/180インチ逆改行
コード	X'1B 6A n' または 27 _D 106 _D <n>
ヘッダ・フォーマット	CHR\$ (&H1B);"j";CHR\$ (<n>) または、 CHR\$ (27);CHR\$ (106);CHR\$ (<n>)

機 能	<ul style="list-style-type: none">● n/180インチ逆改行します。nの選択範囲は0 ≤ n ≤ X'FF'です。● 次行の印字位置は現在の印字位置となります。● 単票の場合、TOF位置を超える逆改行要求は、コマンドは無効になります。● 本コマンドにより、自動改行付き拡大モードは解除されません。
-----	--

5. PPDSコマンド

5573-W02には、Proprinter TM XL24およびXL24Eをエミュレートする機能があります。また、5573-V02には、Proprinter TM X24およびX24Eをエミュレートする機能があります。この機能をSBCS (Single Byte Character Set) モードと呼びます。また、このとき使用できるコマンドをPPDSコマンドと呼びます。詳細は、Proprinter Guide to Operation (SC31-3793) を参照してください。

5.1 PPDSコマンド一覧

5.1.1 文字/スタイル選択

ESC [I	Set Font Global
ESC 6	Select Character Set 2
ESC 7	Select Character Set 1
ESC ¥	Print from All Character Chart
ESC ^	Print One Character from All Character Chart
ESC [T	Select Code Page
ESC [d	Set Print Quality
ESC =	Download Character

5.1.2 水平方向移動

BS	Back Space
HT	Horizontal Tab
ESC D	Set Horizontal Tab Stops
ESC R	Set Default Tab Stops
ESC X	Set Horizontal Margins
CR	Carriage Return
ESC d	Relative Move Inline Forward

5.1.3 改行

ESC 0	Set 1/8 Inch Line Spacing
ESC 1	Set 7/72 Inch Line Spacing
ESC 2	Active Text Line Spacing
ESC 3	Set Graphics Line Spacing in n/216 Inch
ESC [¥	Set Vertical Unit
ESC A	Set Text Line Spacing

5.1.4 用紙書式

ESC 4	Set Top of Form
ESC C 0	Set Page Length to m inches
ESC C	Set Page Length to n Lines
ESC N	Set Skip Perforation
ESC O	Cancel Skip Perforation

5.1.5 プリンター制御

BEL	Beeper
DC1	Select Printer
DC3	Null
CAN	Cancel Data
ESC U	Set Print Direction
ESC [K	Set Initial Condition
ESC Q	Deselect Printer

5.1.6 テキスト印字

ESC [-	Score Select
ESC P	Begin or End Proportional Spacing
ESC [@	Set Presentation Highlight
ESC -	Begin or End Continuous Underline
ESC E	Begin Emphasized Printing
ESC F	End Emphasized Printing
ESC G	Begin Double Strike Printing
ESC H	End Double Strike Printing
ESC S	Begin Superscript or Subscript
ESC T	End Superscript or Subscript
ESC _	Begin or End Continuous Overscore

5.1.7 垂直方向移動

LF	Line Feed
VT	Vertical Tab
ESC B	Set Vertical Tab Stops
FF	Form Feed
ESC 5	Set Auto LF on CR
ESC J	Relative Move Base Line

5.1.8 その他

ESC W	Begin or End Continuous Double-Wide Printing
SI	Start 17 CPI Printing
SO	Begin Double-Wide Printing by line
DC2	Select 10 CPI
DC4	End Double-Wide Printing by Line
ESC :	Select 12 CPI
ESC I	Select Print Mode

5.1.9 グラフィック・コマンド

ESC [g	High Resolution Graphics
ESC K	Normal Density Bit Image
ESC L	Dual Density Bit Image
ESC Y	Dual Density Bit Image Graphics
ESC Z	High Density Bit Image Graphics

5.2 PPDS制限事項

- － ダウンロード・フォント機能 (ESC =) は使用できません。
- － ESC Q機能は使用しないでください。

6. 文字セット

本プリンターでは、日本語DOS文字セット(半角文字、全角文字)、SBCS (PPDS) 文字セットおよびESC/P文字セットが用意されています。

6.1 制御コード表

表に記載されていない制御コードは未定義コードとして扱われます。

	0	1	2
0	NUL		SP
1		DC1	
2			
3		DC3	
4			
5			
6			
7	BEL		
8	BS	CAN	
9	HT		
A	LF		
B	VT	ESC	
C	FF	FS	
D	CR		
E			
F			

6.2 日本語DOS文字セット（半角文字）

6.2.1 コード・ページ932

		上位の桁（ビット4～7）															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
下位の桁（ビット0～3）	0		†		0	@	P	`	p	未定義	2バイト・コード文字の1バイト目	未定義	~	タ	ミ	2バイト・コード文字の1バイト目	↑ (漢字コード参照) ↓
	1	r		!	1	A	Q	a	q	↑ (漢字コード参照) ↓		。	ア	チ	ム		
	2	〒	↓	"	2	B	R	b	r			「	イ	ウ	メ		
	3	レ		#	3	C	S	c	s			」	ウ	テ	モ		
	4	↓	難	\$	4	D	T	d	t			、	エ	ト	ヤ		
	5	↓	↓	%	5	E	U	e	u			・	オ	ナ	ユ		
	6	-	〒	&	6	F	V	f	v			ヲ	カ	ニ	ヨ		
	7	↓	↓	'	7	G	W	g	w			ッ	キ	ヌ	ラ		
	8			(8	H	X	h	x			イ	ク	ネ	リ		
	9	o	†)	9	I	Y	i	y			ウ	ケ	ノ	ル		
	A		難	*	:	J	Z	j	z			エ	コ	ハ	レ		
	B	難	↓	+	;	K	[k	{			オ	サ	ヒ	ロ		
	C		↑	,	<	L	¥	l				ヤ	シ	フ	ワ		
	D		↓	-	=	M]	m	}			ユ	ス	ハ	ソ		
	E	■	→	.	>	N	^	n	~			ヨ	セ	ホ	ッ		
	F	*	←	/	?	O	_	o				ッ	リ	マ	。		

注意 制御コードを文字コードとして使用する場合は、全文字指定が必要です。全文字印字指定のみ印刷可能な文字は、X'07'、X'09'、X'0B'、X'0E'、X'0F'、X'12'、X'14'、X'1A'、X'1B'、X'1C'です。

また、半角文字セットとしては、以下のスタイルを持っています。

スタイル	デザイン・サイズ（横×縦）
1. 明朝（12 cpi用）	12×24
2. 明朝（10 cpi用）	18×24
3. エリート（12 cpi用）	15×24
4. クーリエ（10 cpi用）	18×24
5. 上つき/下つき文字	12×12
6. 横幅縮小文字	10×24
7. DPゴシック	18×24

ただし、エリート、クーリエのカタカナについては、それぞれ明朝の12 cpi用と10 cpi用と同じものを用いています。

		上位の桁 (ビット4~7)															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
下位の桁 (ビット0~3)	0		†		0	@	P	`	p	ø	2バイト・コード文字の1バイト目	£	~	タ	ミ	2バイト・コード文字の1バイト目	(漢字コード参照)
	1	r		!	1	A	Q	a	q	↑		。	ア	チ	ム		
	2	〒	↓	"	2	B	R	b	r	↓		「	イ	ツ	メ		
	3	L		#	3	C	S	c	s	↓		」	ウ	テ	モ		
	4	J	■	\$	4	D	T	d	t	↓		、	エ	ト	ヤ		
	5	I	↑	%	5	E	U	e	u	↓		・	オ	ナ	ユ		
	6	-	〒	&	6	F	V	f	v	↓		ヲ	カ	ニ	ヨ		
	7	↓	↓	'	7	G	W	g	w	↓		ッ	キ	ヲ	ラ		
	8			(8	H	X	h	x	↓		イ	ク	ネ	リ		
	9	o	†)	9	I	Y	i	y	↓		ウ	ケ	ノ	ル		
	A		■	*	:	J	Z	j	z	↓		エ	コ	ハ	レ		
	B	■	~	+	;	K	[k	{	↓		オ	サ	ヒ	ロ		
	C		↑	,	<	L	¥	l		↓		ヤ	シ	フ	ワ		
	D			-	=	M]	m	}	↓		ユ	ス	ハ	ン		
	E	■	→	.	>	N	^	n	-	↓		ヨ	セ	ホ	~		
	F	*	←	/	?	O	_	o		↓		ワ	ソ	マ	。		

注意 制御コードを文字コードとして使用する場合は全文字指定が必要です。全文字印字指定のみ印刷可能な文字は、X'07'、X'09'、X'0B'、X'0E'、X'0F'、X'12'、X'14'、X'1A'、X'1B'、X'1C'です。

6.2.3 漢字コード表 (全角文字)

注意 X'81 40'はスペースです。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8140		、	。	，	．	・	：	；	？	！	”	°	´	˘	¨	ˆ
8150	—	—	、	ゞ	ゞ	ゞ	”	全	々	々	〇	一	一	一	／	＼
8160	～	＝	＝	…	…	‘	’	“	”	()	[]	[]	{
8170	}	<	>	《	》	「	」	『	』	【	】	+	—	±	×	¥
8180	÷	=	≠	<	>	≦	≧	∞	∴	♠	♀	°	’	”	℃	¥
8190	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81A0	□	■	△	▲	▽	▼	*	〒	→	←	↑	↓	＝	＝	◇	◆
81B0									∈	∉	⊂	⊃	⊂	⊃	∪	∩
81C0									∧	∨	⊆	⊇	⊆	⊇	∪	∩
81D0									∧	∨	⊆	⊇	⊆	⊇	∪	∩
81E0	≡	≪	≫	√	∞	∞		∫	∫							
81F0	À	%	#	b	♪	†	‡	¶					○			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8240																O
8250	1	2	3	4	5	6	7	8	9							
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
8270	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z						
8280		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
8290	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					
82A0	あ	い	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	あ
82B0	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	そ	ぞ	た	だ	ち	ち
82C0	ぢ	っ	っ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	の	は	は	ば	ば
82D0	ひ	び	び	ふ	ぶ	ぶ	へ	べ	ら	り	る	ぼ	ぼ	み	む	め
82E0	も	ゃ	ゃ	ゅ	ゅ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ま	み	む	め
82F0	を	ん														を

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8340	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ
8350	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
8360	チ	ヂ	ツ	ヅ	ツ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ
8370	パ	ピ	ピ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	ワ
8380	ム	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ	ユ	ヨ	ヨ	ラ	ロ	ル	レ	ロ	ワ	ワ
8390	キ	エ	ヲ	ン	ヴ	カ	ケ									A
83A0	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P
83B0	Σ	T	T	Φ	X	Ψ	Ω									α
83C0	β	γ	δ	ε	ξ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
83D0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83E0																
83F0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О
8450	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я															
8470	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
8490	ю	я														—
84A0		┌	┐	└	┘	┙	┚	┛	├	┝	┞	┟	┠	┡	┢	┣
84B0	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫	┬	┭	┮	┯	┰	┱	┲	┳
84C0																
84D0																
84E0																
84F0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8840																
8850																
8860																
8870																
8880																
8890																亞
88A0	啞	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	葵	茜	穉	惡	握	渥	旭	亞
88B0	芦	鯀	梓	庄	幹	扱	宛	姐	虻	飴	綯	綾	鮎	或	粟	葦
88C0	安	庵	按	暗	案	閻	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	胃	夷	葦
88D0	威	尉	惟	意	慰	易	為	畏	畏	異	移	維	緯	逸	萎	稻
88E0	謂	違	遣	醫	井	亥	育	郁	引	磯	一	梔	濫			
88F0	芋	鱒	允	印	咽	員	姻			飲	淫	胤	蔭			茨

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8940	院	陰	隱	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鶉	窺	丑	確
8950	白	渦	噓	明	鬱	蔚	鰻	姥	廐	浦	瓜	閏	噲	云	運	雲
8960	荏	餌	叡	啗	嬰	影	映	曳	榮	永	瓜	閏	瑛	盈	穎	穎
8970	荏	衛	詠	營	液	疫	益	馱	悅	謁	瓜	閏	瑛	盈	穎	穎
8980	英	衛	詠	營	液	疫	益	馱	悅	謁	瓜	閏	瑛	盈	穎	穎
8990	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	瓜	閏	瑛	盈	穎	穎
89A0	艷	苑	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	瓜	閏	瑛	盈	穎	穎
89A0	旺	橫	歐	遠	鉛	鴛	襖	於	鴛	甥	瓜	閏	瑛	盈	穎	穎
89B0	臆	桶	歐	乙	王	翁	恩	鶯	鴛	甥	瓜	閏	瑛	盈	穎	穎
89C0	佳	加	可	嘉	夏	卸	家	溫	穩	暇	瓜	閏	瑛	盈	穎	穎
89D0	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	寡	科	菓	瓜	閏	瑛	盈	穎	穎
89E0	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	荷	華	菓	瓜	閏	瑛	盈	穎	穎
89F0	解	回	塊	壞	迴	快	怪	臥	芽	懷	戒	拐	改	駕	介	會

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
8A40	魁	晦	械	海	灰	界	皆	繪	芥	蟹	開	階	貝	凱	効	外	
8A50	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鑑	骸	湮	馨	蛙	垣	
8A60	柿	蟻	鈎	劃	嚇	各	廓	拈	攪	格	核	骸	獲	確	穫	覺	
8A70	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	桀	額	類	掛	笠	榷	鯁	
8A80	僵	梏	鞅	鴻	割	喝	恰	括	活	渴	滑	葛	褐	轄	且	鯁	
8A90	叶	梏	樺	靴	株	兜	窳	蒲	釜	渴	滑	鴨	栢	茅	萱	鯁	
8AA0	刈	苜	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勸	卷	喚	堪	姦	完	漢	
8AB0	寬	灌	環	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	館	款	歡	汗	觀	
8AC0	潤	灌	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	伍	翰	肝	艦	莞	玩	
8AD0	諫	貫	還	鑑	間	閑	闕	陷	韓	館	伎	丸	含	岸	巖	奇	
8AE0	諫	癌	眼	翫	翫	雁	頤	顏	願	企	既	喜	喜	器	基		
8AF0	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗								

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8B40	機	婦	毅	氣	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌
8B50	輝	飢	騎	鬼	龜	偽	儀	妓	宜	戲	技	擬	欺	儀	疑	祇
8B60	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	契	桔	橘	詰	砧	杵	黍
8B70	却	客	脚	虐	掬	丘	久	仇	休	及	吸	宮	詰	急	救	
8B80	朽	求	汲	泣	逆	球	究	窮	笈	級	糾	給	弓	牛	去	居
8B90	巨	拒	扱	拳	灸	虛	許	距	筮	漁	禦	魚	旧	享	京	供
8BA0	俠	僑	兇	競	渠	凶	協	匡	鋸	叫	喬	境	亨	強	彊	怯
8BB0	恐	恭	扶	教	共	況	狂	狹	卿	胸	喬	興	峽	鄉	鏡	響
8BC0	饗	驚	仰	凝	堯	曉	業	局	矯	極	玉	桐	蒿	僅	勤	均
8BD0	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	曲	緊	芹	菌	杆	僅	謹	近
8BE0	金	吟	銀	九	俱	句	区	狗	筋	矩	芹	軀	衿	僅	駒	具
8BF0	愚	虞	噉	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	驅	駢		

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8C40	掘	窟	沓	靴	響	窪	熊	隈	條	栗	綠	桑	鍬	黷	君	薰
8C50	訓	窟	軍	郡	卦	袞	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型	契
8C60	形	群	惠	慶	慧	袞	揭	携	敬	景	桂	溪	畦	稽	系	經
8C70	繼	徑	豈	荃	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	畦	稽	鯨	
8C80	劇	繫	擊	激	荆	衍	傑	欠	決	潔	頸	結	畦	迎	月	件
8C90	儉	戟	健	兼	券	衍	喧	圈	堅	嫌	穴	憲	畦	訣	捲	檢
8CA0	樞	倦	犬	兼	券	衍	絹	泉	肩	見	建	賢	畦	拳	險	諺
8CB0	頭	牽	犬	獻	研	幻	絹	泉	減	源	謙	現	畦	遣	狐	午
8CC0	限	乎	個	元	呼	姑	幻	泉	己	庫	玄	戶	畦	舩	狐	鯁
8CD0	糊	袴	股	古	孤	誇	姑	孤	鈷	雇	弧	鼓	畦	互	伍	
8CE0	糊	袴	股	胡	孤	梧	梧	梧	瑚	甚	語	誤	互	翻	乞	
8CF0	吳	交	候	後	候	光	公	公	効	勾	厚	口	向			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8D40	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	庠	庚	康	弘
8D50	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩
8D60	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	網	耕	考	肯	肱	腔
8D70	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	醇	鉞	礦	鋼	閤	降	刻
8D80	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麴	克	此
8D90	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	漉	腰	甌	忽	惚	骨	狍	込	良
8DA0	頃	今	困	坤	壑	婚	恨	差	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	坐
8DB0	魂	些	佐	又	峻	嗟	左	塞	查	沙	彩	砂	詐	鎖	綰	濟
8DC0	座	挫	債	催	再	最	哉	細	妻	宰	載	才	採	栽	歲	罪
8DD0	災	采	屨	碎	砦	祭	齋	咲	菜	裁	碣	際	劑	在	材	榨
8DE0	財	牙	坂	阪	界	禩	肴	咲	崎	埼	匙	際	劑	在	材	榨
8DF0	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	棧	鮭	筴		冊	刷			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8E40	察	撝	撮	擦	札	殺	薩	雜	皐	鯖	捌	鑄	鮫	皿	晒	三
8E50	傘	參	山	慘	撒	散	棧	燦	珊	產	算	纂	蚕	護	贊	酸
8E60	餐	斬	暫	殘	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	茹
8E70	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	攷	斯	施	旨	枝	止	誌
8E80	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	脂	至	至	視	詞	詩	試	次
8E90	諮	資	賜	雌	飼	齒	事	似	兒	字	字	寺	慈	持	時	識
8EA0	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	自	蔣	蔣	夕	汐	鹿	式	質
8EB0	鳴	竺	軸	穴	零	七	叱	執	嫉	室	寫	射	濕	漆	疾	煮
8EC0	實	蔀	篠	德	柴	芝	屢	藥	舍	尺	尺	杓	捨	赦	斜	積
8ED0	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	勺	殊	殊	狩	灼	爵	醜	趣
8EE0	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	朱	囚	囚	收	珠	種	腫	
8EF0	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	需	收	周			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8F40	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繡	習	臭	舟	蒐	衆
8F50	襲	警	巖	輯	週	箇	酬	集	醜	什	住	充	十	從	戎	柔
8F60	汁	洪	獸	縱	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出
8F70	術	述	俊	峻	春	瞬	舜	夙	宿	准	循	旬	楮	殉	淳	緒
8F80	準	潤	盾	純	巡	遵	順	舜	馭	初	所	暑	楮	渚	庶	勝
8F90	署	書	薯	誦	諸	助	女	舜	馭	徐	怨	鋤	除	償	尚	樵
8FA0	匠	升	召	哨	商	唱	獎	舜	馭	媚	宵	將	小	尚	樟	粧
8FB0	床	廠	彰	承	抄	招	捷	舜	馭	昌	昭	晶	松	樟	笑	鉦
8FC0	沼	消	涉	湘	燒	焦	症	舜	馭	昌	昭	祥	稱	章	鉦	擾
8FD0	紹	肖	莒	蔣	丈	衝	訟	舜	馭	昌	昭	象	賞	醬	情	
8FE0	鐘	障	韜	上	暈	丞	冗	舜	馭	昌	昭	壤	壤	常		
8FF0	條	杖	淨	狀	暈	穰	讓	讓	讓	讓	讓	讓	讓	讓		

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇
9050	娠	寢	審	心	慎	振	新	晉	森	榛	浸	深	申	珍	真	神
9060	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵
9070	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	韌	筍	詼	須	醉	凶	厨	隨
9080	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粹	翠	袁	遂	醉	雀	錘	澄
9090	瑞	隨	崇	高	數	枢	趨	雞	据	杉	倡	菅	頗	政	裾	星
90A0	摺	寸	世	瀨	欵	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	誠	整	請
90B0	晴	棲	栖	正	清	性	生	盛	精	聖	声	製	西	析	誓	積
90C0	逝	醒	青	静	齐	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	設	石	節
90D0	籍	績	脊	責	赤	跡	躋	碩	切	拙	接	扞	折	靴	窃	撰
90E0	說	雪	絕	舌	蟬	仙	先	千	占	宣	專	尖	川			
90F0	栓	梅	泉	淺	洗	染	潛	煎	煽	旋	穿	箭	線			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9140	織	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	踐	選	遷	錢	銑	閃	鮮	前
9150	善	漸	然	全	禪	繕	膳	糶	噲	塑	岨	措	曾	閃	楚	狙
9160	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	糶	蘇	訴	阻	迦	鼠	曾	創	双
9170	叢	倉	喪	壯	奏	爽	宋	燥	匪	忽	想	搜	掃	曾	搔	聰
9180	操	早	曹	巢	槍	槽	漕	送	争	瘦	相	窓	糟	增	綜	臟
9190	草	莊	葬	蒼	藻	裝	走	息	遭	鎗	霜	騶	像	俗	憎	賊
91A0	葳	贈	造	促	側	則	即	孫	捉	束	測	足	速	多	屬	汰
91B0	族	統	卒	袖	其	揄	存	舵	尊	損	村	遜	他	堆	太	耐
91C0	詔	唾	墮	妥	惰	打	柁	泰	精	陀	馱	體	袋	貨	對	逮
91D0	岱	帶	待	怠	態	戴	替	醜	滯	胎	腿	卓	只	啄	宅	托
91E0	隊	黛	代	濯	台	大	第	濁	題	鷹	胤					
91F0	扞	拓	沢	琢	琢	託	鐸		諾	苒						

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9240	叩	但	達	辰	奪	脫	巽	豎	汕	棚	谷	狸	鱒	樽	誰	丹
9250	單	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆
9260	蛋	誕	鍛	回	壇	彈	斷	暖	檀	段	男	談	值	知	地	弛
9270	恥	智	池	痴	稚	置	致	蚺	遲	馳	築	畜	竹	筑	蓄	衷
9280	逐	秩	室	茶	嫡	着	中	蚺	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	帖
9290	註	耐	鑄	駐	樗	瀦	猪	蚺	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	張
92A0	帳	斤	弔	張	彫	徼	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聽	珍
92B0	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	烏	勅	抄	直	朕	沈	佃
92C0	質	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	梅	朕	視	鶴
92D0	漬	柘	辻	真	綴	鏢	樁	潰	坪	壺	孀	紬	爪	摑	釣	抵
92E0	亭	低	停	偵	刺	貞	呈	堤	艇	帝	諦	庭	廷	吊	悌	
92F0	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締		訂		蹄	通	弟		

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鐫	溺	哲	徹
9350	撤	輟	迭	鐵	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	軫	顛	點
9360	佞	殿	澱	田	電	兔	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登
9370	菟	賭	途	都	鍍	砥	礪	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬	棟
9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	鳴	悼	投	搭	東	桃	禱	董
9390	盜	淘	湯	濤	燈	燈	當	痘	禱	等	答	筒	糖	統	到	同
93A0	蕩	藤	討	騰	豆	踏	逃	透	鏡	陶	頭	騰	閩	働	動	德
93B0	堂	導	懂	撞	洞	毒	童	朧	萄	道	銅	峠	閩	匿	得	苦
93C0	瀆	特	督	禿	篤	毒	獨	詭	柄	橡	凸	突	錫	屈	薦	那
93D0	寅	酉	潯	噸	屯	倅	敦	沌	豚	橡	頓	吞	燬	鈍	奈	難
93E0	內	乍	風	噸	謎	灘	捺	鍋	膾	遁	繩	嚙	南	楠	軟	
93F0	汝	二	尼	式	邇	甸	賑	肉	虹	廿	日	乳	入			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9440	如	尿	韭	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	貓	熱	年	念
9450	捻	撚	燃	粘	乃	迺	之	埜	埜	惱	濃	納	能	腦	膿	農
9460	視	蚤	巴	把	乃	霸	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳
9470	麋	捍	排	把	播	盃	杷	背	肺	輩	配	婆	培	媒	梅	拍
9480	模	煤	狽	買	杯	盃	壳	這	曝	秤	配	倍	伯	剝	博	拍
9490	柏	泊	白	箔	壳	陪	粕	迫	曝	秤	爆	縛	莫	駁	麥	拍
94A0	箱	裕	箸	肇	筓	薄	筓	肌	烱	八	伴	鉢	潑	癸	酸	髮
94B0	伐	罰	拔	筏	闊	幡	鳩	班	蛤	般	般	判	半	反	叛	帆
94C0	搬	斑	板	汜	汎	犯	版	班	畔	繁	匪	藩	販	範	采	煩
94D0	頒	飯	挽	晚	番	疲	盤	蕃	蚤	秘	毘	否	妃	庇	彼	悲
94E0	扉	批	披	斐	比	尾	泌	皮	碑	毘		罷	肥	被	誹	費
94F0	避	非	飛	榭	簸	備	備	微	批			眉	美			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9540	鼻	柸	稗	匹	疋	髭	彥	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	檜
9550	姬	媛	紐	百	疋	倭	彪	標	冰	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
9560	描	病	秒	苗	認	倭	蒜	蛭	鱗	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓
9570	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	富	布	府	佈	扶	敷	賓
9580	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
9590	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	膏	負	伏	副	復	幅	服	福
95A0	腹	復	覆	淵	弗	舛	風	風	膏	負	分	叻	噴	墳	憤	扮
95B0	焚	奮	粉	羹	紛	舛	風	風	丙	餉	兵	塀	幣	墳	弊	柄
95C0	並	蔽	閉	陸	米	頁	僻	壁	丙	併	別	督	蔑	平	偏	變
95D0	片	篇	編	邁	返	遍	便	勉	癩	碧	弁	保	舖	篋	圃	捕
95E0	步	甫	補	輔	穗	募	墓	扈	抱	暮	母	簿	菩	鋪	俸	包
95F0	呆	報	奉	寶	峰	峯	庖	抱		放		方	朋	倂		

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9640	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豐	邦	鋒	飽
9650	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒
9660	冒	紡	肪	膨	謀	貌	質	鉞	防	吠	頰	北	僕	卜	墨	撲
9670	朴	牧	陸	穆	釘	勃	沒	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆	枉
9680	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	每	哩	檳	幕	膜	枕	鮪	漫
9690	鱒	榭	亦	侯	又	抹	末	沫	迄	儘	繭	麿	萬	慢	滿	戾
96A0	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蕘	稔	脈	妙	耗	盟
96B0	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鸚	掠	媚	娘	冥	名	命	明	妄
96C0	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麵	摸	模	茂	戾
96D0	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	默	目	奎	勿	餅	尤	厄
96E0	粗	蕘	問	悶	紋	門	匆	也	冶	夜	爺	耶	野	餅	矢	
96F0	役	約	藥	訊	躍	靖	柳	藪	鑊	愉	愈	油	癒	弥		

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9740	諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	袖	湧	涌
9750	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	與	嘗
9760	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	搖	擁	曜	楊	樣	洋	溶	熔
9770	用	窳	羊	耀	葉	蓉	要	謠	踊	遙	陽	養	慾	抑	欲	酪
9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	禠	踊	遙	賴	雷	洛	絡	落	留
9790	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	裸	來	萊	履	李	裂	理	璃	料
97A0	裏	裡	里	離	陸	律	率	覽	利	吏	略	劉	流	溜	琉	令
97B0	疏	粒	隆	竜	龍	侶	慮	立	徠	了	亮	僚	兩	凌	寮	曆
97C0	梁	涼	淵	療	瞭	稜	輪	良	諒	遼	量	陵	淚	力	綠	
97D0	厘	林	淋	憐	琳	臨	玲	隣	鈴	麟	隸	墨	靈	麗	類	
97E0	歷	列	劣	烈	裂	廉	恋	禮	煉	鍊	練	零	聯			
97F0	歷	列	劣	烈	裂	廉	恋	禮	煉	鍊	練	零	聯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9840	蓮	連	鍊	呂	魯	櫓	妒	賂	路	露	勞	婁	廊	弄	朗	樓
9850	榔	浪	漏	牢	狼	籠	老	賂	蠟	郎	六	麓	祿	肋	錄	論
9860	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	榨	鷲	互	亘	鱈	託	藁	蕨	碗
9870	灣	碗														
9880																
9890																式
98A0	丐	丕	个	卅	、	井	ノ	父	乖	乘	亂	丿	豫	事	舒	式
98B0	于	亞	亟	一	亢	京	毫	亶	从	仍	仄	仆	仵	仗	仞	式
98C0	仟	价	伉	侖	估	佛	伺	仵	仃	佶	仄	侏	仵	仵	仵	式
98D0	侑	伴	來	侖	侖	侖	俟	俵	仔	俛	侖	侖	侖	侖	侖	式
98E0	倨	偃	偃	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	倨	式
98F0	會	偃	偃	偃	偃	偃	偃	偃	偃	偃	偃	偃	偃	偃	偃	式

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9940	僉	僇	僈	僉	僊	僋	僌	働	僎	像	僐	僑	僒	僓	僔	僕
9950	僖	僗	僘	僙	僚	僛	僞	僟	僠	僡	僢	僣	僤	僥	僦	僧
9960	僨	僩	僪	僫	僬	僭	僮	僯	僰	僱	僶	僷	僸	價	僺	僻
9970	僼	僽	僾	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿
9980	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿
9990	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿
99A0	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿
99B0	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿
99C0	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿
99D0	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿
99E0	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿
99F0	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿	僿

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9A40	唵	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞
9A50	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞
9A60	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞
9A70	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞
9A80	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞
9A90	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞
9AA0	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞
9AB0	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞
9AC0	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞
9AD0	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞
9AE0	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞
9AF0	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞	哞

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9B40	奸	妁	妝	佞	佞	妣	妣	妣	姨	姜	妍	妊	姚	娥	娟	娉
9B50	娜	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉	娉
9B60	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽
9B70	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽
9B80	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽
9B90	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽
9BA0	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽
9BB0	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽
9BC0	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽
9BD0	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽
9BE0	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽
9BF0	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽	媽

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9C40	廖	廣	廝	廚	塵	廢	蕪	解	廩	廬	靡	廳	廳	廸	廸	升
9C50	弃	莽	彝	彝	弋	弑	豆	弩	弭	弭	弭	彈	彌	彎	弯	互
9C60	彖	彗	彙	彖	彭	弑	仿	往	弭	弭	弭	很	徑	徇	從	互
9C70	徕	徕	徕	徕	徕	徕	忻	忤	徕	徕	徕	惠	徑	徇	徕	徕
9C80	徕	徕	徕	徕	徕	徕	忻	忤	徕	徕	徕	惠	徑	徇	徕	徕
9C90	徕	徕	徕	徕	徕	徕	忻	忤	徕	徕	徕	惠	徑	徇	徕	徕
9CA0	徕	徕	徕	徕	徕	徕	忻	忤	徕	徕	徕	惠	徑	徇	徕	徕
9CB0	徕	徕	徕	徕	徕	徕	忻	忤	徕	徕	徕	惠	徑	徇	徕	徕
9CC0	徕	徕	徕	徕	徕	徕	忻	忤	徕	徕	徕	惠	徑	徇	徕	徕
9CD0	徕	徕	徕	徕	徕	徕	忻	忤	徕	徕	徕	惠	徑	徇	徕	徕
9CE0	徕	徕	徕	徕	徕	徕	忻	忤	徕	徕	徕	惠	徑	徇	徕	徕
9CF0	徕	徕	徕	徕	徕	徕	忻	忤	徕	徕	徕	惠	徑	徇	徕	徕

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9D40	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛
9D50	扶	找	找	找	找	找	找	找	找	找	找	找	找	找	找	找
9D60	拜	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌	拌
9D70	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆
9D80	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆
9D90	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝
9DA0	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆	揆
9DB0	擴	擴	擴	擴	擴	擴	擴	擴	擴	擴	擴	擴	擴	擴	擴	擴
9DC0	敗	敗	敗	敗	敗	敗	敗	敗	敗	敗	敗	敗	敗	敗	敗	敗
9DD0	斷	斷	斷	斷	斷	斷	斷	斷	斷	斷	斷	斷	斷	斷	斷	斷
9DE0	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏	杏
9DF0	晰	晰	晰	晰	晰	晰	晰	晰	晰	晰	晰	晰	晰	晰	晰	晰

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9E40	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9E50	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9E60	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9E70	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9E80	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9E90	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9EA0	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9EB0	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9EC0	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9ED0	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9EE0	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9EF0	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9F40	槩	藥	檻	櫃	櫛	檸	檳	檬	櫟	櫪	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟
9F50	藥	櫛	檻	櫃	櫛	檸	檳	檬	櫟	櫪	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟	櫟
9F60	欵	欵	歎	歎	歸	歹	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎	歎
9F70	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫	殫
9F80	塵	塵	塵	塵	塵	塵	塵	塵	塵	塵	塵	塵	塵	塵	塵	塵
9F90	汾	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨	汨
9FA0	泛	泯	泯	泯	泯	泯	泯	泯	泯	泯	泯	泯	泯	泯	泯	泯
9FB0	涓	涓	涓	涓	涓	涓	涓	涓	涓	涓	涓	涓	涓	涓	涓	涓
9FC0	滑	滑	滑	滑	滑	滑	滑	滑	滑	滑	滑	滑	滑	滑	滑	滑
9FD0	渙	渙	渙	渙	渙	渙	渙	渙	渙	渙	渙	渙	渙	渙	渙	渙
9FE0	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游	游
9FF0	溟	溟	溟	溟	溟	溟	溟	溟	溟	溟	溟	溟	溟	溟	溟	溟

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
E040	漾	漓	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑
E050	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑
E060	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑
E070	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑
E080	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑
E090	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑
E0A0	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑
E0B0	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑
E0C0	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑
E0D0	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑
E0E0	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑
E0F0	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑	灑

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
E140	瓠	瓣	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝
E150	瓠	瓣	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝
E160	畫	除	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝
E170	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝
E180	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝
E190	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝
E1A0	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝
E1B0	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝
E1C0	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝
E1D0	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝
E1E0	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝
E1F0	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝	疝

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
E240	磧	磚	礲	磴	礪	礮	礱	礮	礱	礱	祀	祠	祗	崇	祚	祕
E250	被	祺	祿	禛	禛	禛	禛	禛	禛	禛	禹	禹	秉	批	秧	柜
E260	菝	秣	稈	稈	稈	稈	稈	稈	稈	稈	稻	稟	稷	稷	穗	稗
E270	稽	秣	稈	稈	稈	稈	稈	稈	稈	稈	窖	窖	窩	竈	窰	窰
E280	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	坳	坳	坳	竈	竈	竈
E290	竈	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	坳	坳	坳	竈	竈	竈
E2A0	竈	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	坳	坳	坳	竈	竈	竈
E2B0	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	坳	坳	坳	竈	竈	竈
E2C0	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	坳	坳	坳	竈	竈	竈
E2D0	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	坳	坳	坳	竈	竈	竈
E2E0	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	坳	坳	坳	竈	竈	竈
E2F0	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	窰	坳	坳	坳	竈	竈	竈

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
E340	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂
E350	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂
E360	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂
E370	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂
E380	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂
E390	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂
E3A0	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂
E3B0	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂
E3C0	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂
E3D0	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂
E3E0	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂
E3F0	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
E440	隋	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆
E450	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆
E460	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆
E470	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆
E480	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆
E490	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆
E4A0	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆
E4B0	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆
E4C0	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆
E4D0	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆
E4E0	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆
E4F0	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆	臆

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
E840	錙	錢	錚	鋅	鋈	銑	鉞	銀	鍍	鍍	鍍	鍍	鍍	鍍	鍍	鍍
E850	錠	鑿	鏗	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿	鑿
E860	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠
E870	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠	錠
E880	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏	閏
E890	關	關	關	關	關	關	關	關	關	關	關	關	關	關	關	關
E8A0	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟	陟
E8B0	佳	佳	佳	佳	佳	佳	佳	佳	佳	佳	佳	佳	佳	佳	佳	佳
E8C0	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏	霏
E8D0	飽	飽	飽	飽	飽	飽	飽	飽	飽	飽	飽	飽	飽	飽	飽	飽
E8E0	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞	鞞
E8F0	頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
E940	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛	顛
E950	餘	餘	餘	餘	餘	餘	餘	餘	餘	餘	餘	餘	餘	餘	餘	餘
E960	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒	饒
E970	駱	駱	駱	駱	駱	駱	駱	駱	駱	駱	駱	駱	駱	駱	駱	駱
E980	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾	騾
E990	體	體	體	體	體	體	體	體	體	體	體	體	體	體	體	體
E9A0	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆	鬆
E9B0	魏	魏	魏	魏	魏	魏	魏	魏	魏	魏	魏	魏	魏	魏	魏	魏
E9C0	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊	鯊
E9D0	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀	鯀
E9E0	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲	鰲
E9F0	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
EA40	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠
EA50	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠
EA60	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠
EA70	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠
EA80	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠
EA90	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠
EAA0	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠
EAB0																
EAC0																
EAD0																
EAE0																
EAF0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
FA40	i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x	I	II	III	IV	V	VI
FA50	VII	VIII	IX	X	一	丨	丿	乚	𠃉	No	兀	∴	纒	夔	𠃉	𠃉
FA60	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	精	銀	昇	𠃉	𠃉	𠃉	任	𠃉	仔	但	𠃉	𠃉
FA70	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FA80	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FA90	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FAA0	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FAB0	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FAC0	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FAD0	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FAE0	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FAF0	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
FB40	涖	滓	溟	清	澆	淼	淘	湜	滯	漾	澗	澈	漸	瀆	澄	瀆
FB50	瀨	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FB60	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FB70	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FB80	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FB90	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FBA0	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FBB0	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FBC0	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FBD0	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FBE0	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FBF0	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
FC40	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉	𠃉
FC50																
FC60																
FC70																
FC80																
FC90																
FCA0																
FCB0																
FCC0																
FCD0																
FCE0																
FCF0																

6.2.4 日本語文字セット(新)と(旧)の違い

文字コード (旧)	(新)	文字コード (旧)	(新)
88B1	鯀	9393	濤
E9CB	鯀	9FB7	濤
89A7	鶯	93F4	邇
E9F2	鶯	E78E	邇
8A61	蠅	9488	蠅
E579	蠅	E5A2	蠅
8A68	攪	954F	檜
9D98	攪	9E77	檜
8A96	竈	9699	儘
E27D	竈	98D4	儘
8AC1	灌	96F7	藪
9FF3	灌	E54D	藪
8AD0	諫	9855	籠
E67C	諫	E2C4	籠
8C7A	頸	8BC4	堯
E8F2	頸	EA9F	堯
8D7B	礪	968A	楨
E1E6	礪	EAA0	楨
8EC7	蕊	9779	遙
E541	蕊	EAA1	遙
9078	鞞	E0F4	瑤
E8D5	鞞	EAA2	瑤
9147	賤	8D56	昂
E6CB	賤	FAD0	昂
92D9	壺	81CA	「
9AE2	壺	FA54	」
9376	礪	81E6	∴
E1E8	礪	FA5B	∴
938E	檮		
9E8D	檮		

文字追加

文字追加

6.2.5 日本語文字セット(新)で追加された全角文字(コード表)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	
8750	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X		ミリ	
8760	キロ	キム	キル	キフ	トン	キル	キル	キル	キル	キル	キル	キル	キル	キル	キル	キル	mm
8770	cm	km	mg	kg	cc	m ²											
8780	"	"	No.	KK.	TEL	⓪	⓫	⓬	⓭	⓮	⓯	⓰	⓱	⓲	⓳	⓴	⓵
8790	≡	≡	∫	∫	Σ	√	⊥	∠	L	△	∴	∩	U				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
ED40	續	襲	鏢	銓	醜	倍	妬	豈	精	銀	昇	擲	丨	乞	任	俗
ED50	仔	但	必	佞	恍	徇	侑	浪	僕	倭	僂	驚	丨	僕	偷	儂
ED60	間	傲	允	燿	宜	洽	侑	孛	孛	孛	孛	孛	孛	孛	孛	孛
ED70	厓	厲	坳	雙	咤	味	咤	孛	孛	孛	孛	孛	孛	孛	孛	孛
ED80	塚	增	坳	雙	咤	味	咤	孛	孛	孛	孛	孛	孛	孛	孛	孛
ED90	豈	岑	岷	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧	崧
EDA0	恕	悅	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬	愬
EDB0	擊	教	昀	昕	昀	昀	昀	昀	昀	昀	昀	昀	昀	昀	昀	昀
EDC0	暉	晴	曹	聆	昀	昀	昀	昀	昀	昀	昀	昀	昀	昀	昀	昀
EDD0	摺	檣	曹	檣	檣	檣	檣	檣	檣	檣	檣	檣	檣	檣	檣	檣
EDE0	活	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝
EDF0	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝	瀝

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
EE40	玃	玃	玃	玃	玃	玃	玃	玃	玃	玃	玃	玃	玃	玃	玃	玃
EE50	璉	璉	璉	璉	璉	璉	璉	璉	璉	璉	璉	璉	璉	璉	璉	璉
EE60	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪
EE70	綠	綠	綠	綠	綠	綠	綠	綠	綠	綠	綠	綠	綠	綠	綠	綠
EE80	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董	董
EE90	譚	譚	譚	譚	譚	譚	譚	譚	譚	譚	譚	譚	譚	譚	譚	譚
EEA0	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵	釵
EEB0	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑
EEC0	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑	銑
EED0	隍	隍	隍	隍	隍	隍	隍	隍	隍	隍	隍	隍	隍	隍	隍	隍
EEE0	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高
EEF0	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x							i

6.3 SBCS(PPDS)文字セット

6.3.1 コード・ページ437

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	∅	▶		0	e	P	`	p	Ç	É	á	⋮	L	⊥	α	≡
1	☉	◀	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	⋮	⊥	⊥	β	±
2	⊕	↕	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	⋮	⊥	π	Γ	≥
3	♥	!!	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		⊥	⊥	π	≤
4	♦	¶	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	⊥	-	⊥	Σ	∫
5	♣	§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	⊥	⊥	F	σ	J
6	♠	-	&	6	F	V	f	v	ã	û	ã	⊥	⊥	π	μ	÷
7	•	↕	'	7	G	W	g	w	ç	ù	Ω	π	⊥	⊥	τ	≈
8	▣	↑	(8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	⊥	⊥	⊥	Φ	◦
9	○	↓)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	⊥	⊥	⊥	J	Θ	•
A	⊗	→	*	:	J	Z	j	z	è	Û	⊥	⊥	⊥	⊥	Ω	•
B	♂	←	+	;	K	[k	{	ï	ϕ	½	⊥	⊥	⊥	δ	√
C	♀	L	,	<	L	\	l		î	ε	¼	⊥	⊥	⊥	∞	n
D	♪	↔	-	=	M]	m	}	ì	≠	i	⊥	=	⊥	φ	²
E	♫	▲	.	>	N	^	n	~	Ä	℞	«	⊥	⊥	⊥	ε	▪
F	☆	▼	/	?	O	_	o	△	À	f	»	⊥	⊥	⊥	∩	

6.3.2 コード・ページ850

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	ø	▶		0	@	P	`	p	Ç	É	á	☼	L	ð	Ó	-
1	⊙	◀	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	☼	⊥	Ð	ß	±
2	⊙	↕	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	☼	⊥	È	Ò	—
3	♥	!!	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		⊥	È	Ò	¾
4	♦	¶	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	⊥	—	È	ö	¶
5	♣	§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	À	+	l	Ö	§
6	♠	-	&	6	F	V	f	v	ã	û	e	À	ã	í	μ	÷
7	•	↕	'	7	G	W	g	w	ç	ù	ø	À	À	í	þ	.
8	■	↑	(8	H	X	h	x	ê	ý	¿	⊙	⊥	ÿ	þ	°
9	○	↓)	9	I	Y	i	y	ë	ö	⊙	⊥	⊥	ÿ	Û	..
A	⊙	→	*	:	J	Z	j	z	è	Û	-		⊥	Γ	Û	•
B	♂	←	+	;	K	[k	{	ÿ	ø	½	⊥	⊥	■	Û	1
C	♀	L	,	<	L	\	l		î	ε	¼	⊥	⊥	■	ÿ	3
D	♪	↔	-	=	M]	m	}	ì	∅	ì	⊥	=	!	ÿ	2
E	♫	▲	.	>	N	^	n	~	Ä	×	«	≠	⊥	ÿ	-	■
F	✱	▼	/	?	O	_	o	△	Ä	f	»	⊥	⊥	■	´	

6.3.3 コード・ページ858

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	∅	▶		0	@	P	`	p	Ç	É	á	☒	L	ó	Ó	-
1	⊙	◀	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	☒	⊥	Đ	β	±
2	⊙	↕	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	☒	⊥	Ê	Ô	_
3	♥	!!	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		⊥	È	Ò	¾
4	♦	¶	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	⊥	-	È	ö	¶
5	♣	\$	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á	+	ε	Ö	\$
6	♠	-	&	6	F	V	f	v	ã	û	ä	Â	ã	f	μ	÷
7	•	↕	'	7	G	W	g	w	ç	ù	ó	À	À	î	þ	.
8	■	↑	(8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	©	ℓ	ÿ	þ	°
9	○	↓)	9	I	Y	i	y	ë	ö	®	‡	ℓ	⊥	Ú	..
A	⊙	→	*	:	J	Z	j	z	è	Û	¬		≡	Γ	Ù	•
B	♂	←	+	;	K	[k	{	ï	ø	½	∩	∩	■	Û	1
C	♀	L	,	<	L	\	l		î	ε	¼	∩	∩	■	Ý	3
D	♪	↔	-	=	M]	m	}	ì	∅	i	¢	=	;	Ý	2
E	♫	▲	.	>	N	^	n	~	Ä	x	«	≠	∩	ÿ	-	■
F	✱	▼	/	?	O	_	o	△	À	f	»	∩	∩	■	˘	

6.4 ESC/P文字セット

● 漢字コード表は、ESC/Pリファレンス・マニュアル (EPSON) を参照してください。

6.4.1 カタカナ・コード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL			0	@	P	`	p	_	+		-	ク	ミ	=	×
1		DC1	!	1	A	Q	a	q	-	〒	.	ア	チ	ム	ト	月
2		DC2	"	2	B	R	b	r	-	〒	「	イ	ツ	メ	本	年
3		DC3	#	3	C	S	c	s	-	〒	」	ウ	テ	モ	コ	月
4		DC4	\$	4	D	T	d	t	■	-	,	エ	ト	ヤ	▲	日
5			%	5	E	U	e	u	■	-	.	オ	ナ	ユ	▲	時
6			&	6	F	V	f	v	■		ワ	カ	ニ	ヨ	▼	分
7	BEL		'	7	G	W	g	w	■		ア	キ	ヌ	ラ	▼	秒
8	BS	CAN	(8	H	X	h	x		「	イ	ク	ネ	リ	◆	千
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y		」	ウ	ケ	ノ	ル	♥	申
A	LF		*	:	J	Z	j	z		」	エ	コ	ハ	レ	◆	区
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{	■	」	オ	ウ	ヒ	ロ	◆	時
C	FF	FS	,	<	L	₩	l	!	■	」	ヤ	シ	フ	ワ	●	符
D	CR		-	=	M]	m	}	■	」	ユ	ス	ヘ	ン	○	人
E	SO		.	>	N	^	n	~	■	」	ヨ	セ	ホ	.	/	無
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	+	」	ッ	ソ	マ	.	\	

6.4.2 拡張グラフィックス・コード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL			0	@	P	`	p	Ç	é	á	☒	L	⊥	α	≡
1		DC1	!	1	A	Q	a	q	ú	æ	í	☒	⊥	⌣	β	±
2		DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	☒	⌣	⌣	Γ	≥
3		DC3	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		†	⊥	π	≤
4		DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	†	-	⊥	Σ	∫
5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	†	+	F	σ	J
6			&	6	F	V	f	v	â	û	â	†	†	⌣	μ	÷
7	BEL		'	7	G	W	g	w	ç	ù	ø	⌣	†	†	τ	≈
8	BS	CAN	(8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	†	⊥	†	ø	°
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y	ë	ÿ	¬	†	⌣	⌣	ø	°
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Û	¬		⊥	⌣	Ω	°
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{	ÿ	ç	½	⌣	⌣	■	ø	√
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	!	í	£	‡	⊥	†	■	∞	n
D	CR		-	=	M]	m	}	ì	¥	ì	⊥	=	■	ø	²
E	SO		.	>	N	^	n	~	Ë	℞	«	⌣	†	■	e	▪
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	À	f	»	⌣	±	■	∩	



空白ページ

用語・記号

AGM	Alternate Graphic Mode
ANK	Alphabet-Numeric-Katakana
ASF	Automatic Sheet Feeder
Char	Character
cpi	Characters-per-inch
cps	Characters-per-second
CR	Carriage Return
DBCS	Double Byte Character Set
Def	Default
in.	Inch
Img	Image
LF	Line Feed
lpi	Lines-per-inch
LQ	Letter Quality
PS	Proportional Spacing
SBCS	Single Byte Character Set
Tr	Tractor
[A	印字開始位置

索引

記号

5577	xi, 1-17, 4-4, 4-6, C-1
5577コマンド一覧	C-1
90カイテイ	4-6
90年改訂内容	C-52
AGM	4-7
ASF	iv, 6-2
Charモード	4-4
CPI	4-6
Def ANK	4-6
Draftヒンイ	4-6
ESC/P	xi, 1-17, 4-4, 4-6, C-53, C-92
ESC/Pコマンド一覧	C-53
Imgオリカエシ	4-6
Imgシヨリ	4-6
Jモジセット	4-6
LCD画面について	2-4
LCD表示および内容	2-3
LPI	4-4
LQヒンイ	4-6
PPDS	1-17, 4-4, 4-7, C-67, C-89
PPDSコマンド一覧	C-67
Proprinter	xi, 1-17, C-67
SBCS	C-67, C-89
Trキリカエ	4-5
Windows	1-17

ア

アクセス・カバー	1-5
アプリケーション・ソフトウェア	1-17

イ

異常音	5-6
インク・リボン・カートリッジ	iv, 6-1, A-2
インク・リボン・カートリッジのセット	1-7
インク・リボン・カートリッジの交換	6-1
印刷スイッチ	2-1
印字開始位置 (先頭行=TOF) の調整	3-15
印字開始条件	C-6
印字可能領域	7-3, 7-9, 7-11, 7-13, 7-18, 7-25, 7-27
印字スタイル	x
印字速度	x, 4-2, 4-4, A-2
印字テスト機能	B-2
インジハバ	4-4
印字不良	5-5
インターフェース	xi, A-2
インターフェース・コネクタ	1-5

ウ

上トラクター	iv, 6-18
上トラクターの異常	5-8
上トラクターの取り付け	6-19
上トラクターの取り外し	6-22

エ

エミュレーション	xi, 4-4, A-2
エラー表示	B-2

オ

オプション	iv, 6-2
オプション・コネクタ	1-5
オートCR	4-7
オートLF	4-7

カ

カタホウコウ	4-4
官製ハガキ	7-17

ク

クリーニング	6-36
--------------	------

ケ

罫線調整	4-13
ゲンゴ	4-5

コ

コード・ページ	
4-6, 4-7, C-71, C-72, C-89, C-90, C-91	
コクサイモジ	4-7
コマンド一覧	C-1, C-53, C-67

サ

最大印字幅	A-2
-------------	-----

シ

事前印刷	7-29
シタマージン	4-4
自動給紙機構	iv, 6-2
自動給紙機構 (ASF) の異常	5-7
自動給紙機構の取り付け	6-4
自動給紙機構の取り外し	6-8
仕様一覧	A-1
消耗品	iv, 6-1
初期診断機能	B-1
初期値印刷	4-16
初期値印刷出力例	4-17
初期値設定	4-4
初期値設定ツリー体系	4-10
初期値設定方法	4-8
診断機能	B-1

ス

スイッチ機能	2-2
スキップ	4-4
スラッシュゼロ	4-7

セ

セイオン	4-5
設定モード	4-1
前面排出	3-1, 6-11, 6-15, 6-32

ソ

操作パネル	x, 1-5, 2-1
ソフトウェア・コンパチビリティ	xi

タ

単票用紙	7-9
単票用紙挿入ガイド	1-5
単票用紙のセット	3-1, 6-11, 6-15, 6-32

チ

チェック・リスト	5-1
チョウセイ	4-3

テ

データ・ストリーム作成上の考慮点	C-43
ティア・オフ	x, 3-22, 4-5
テサシウエイト	4-5
テサシオート	4-5
テスト印字	1-13
電源インレット	1-5
電源コードの接続	1-6
電源スイッチ	1-5
電源投入時の異常	5-1

ト

動作時診断機能.....	B-1
トラクター.....	xi
トラクターの切り替え.....	6-29
トラクタモード.....	4-2
トリケシ.....	4-3
トレース・モード.....	4-18
トレース機能.....	B-2

ハ

バッファ.....	4-5
-----------	-----

ヒ

左マージンの調整.....	3-19
左用紙ガイド.....	1-5

フ

封筒.....	7-22
フォント・スタイル.....	x, C-50
複葉紙.....	xi, 7-5, 7-15
フザー.....	4-5, B-2
付属品.....	1-1, 6-3, 6-18
プリンター・ケーブル.....	iv, 6-2
プリンター・コマンド.....	C-1
プリンター・ケーブルの接続.....	1-11
フロント・カバー.....	1-5

マ

マエハイシュツ.....	4-5
--------------	-----

ミ

右用紙ガイド.....	1-5
ミシン目カッター.....	1-5, 3-22
ミシン目切り取り.....	3-24
ミシン目切り取り位置の調整.....	3-22

モ

モジコード.....	4-6
文字セット.....	4-7, A-2, C-70
問題判別.....	5-1

ユ

ユーザー No.について.....	4-19
ユーザー No.の登録方法.....	4-19
ユーザー No.の呼び出し方.....	4-21
ユーザー No.のリセット.....	4-22

ヨ

用紙厚調整.....	3-21
用紙送りノブ.....	1-5
用紙送りの異常.....	5-4
用紙サイズ.....	x, A-2
用紙サブ・スタンド.....	1-5
用紙スタンド.....	1-5
用紙タイプ・レバー.....	1-5
用紙詰まり除去.....	5-9
ヨウシナガサ.....	4-4
用紙について.....	7-1

ラ

ラッチ・レバー.....	1-5
ラベル紙.....	7-27

レ

レベルE.....	4-6, C-43, C-51
連続用紙.....	7-3
連続用紙のセット.....	3-10, 6-24

JBアドバンスド・テクノロジー株式会社

<http://www.jbat.co.jp>